

No.38

# 委員 会 報

平成21年版

沖 縄 県 議 会

# 目 次

## 1 平成20年第4回沖縄県議会（定例会）閉会中継続審査（調査）

1) 総務企画委員会	
委員会記録	1
議案処理一覧表	2
不発弾爆発事故への対応及び不発弾等の早期処理に関する意見書	2
不発弾爆発事故への対応及び不発弾等の早期処理に関する決議	3
委員派遣	4
2) 経済労働委員会	
委員派遣	4
3) 文教厚生委員会	
委員会記録	4
委員派遣	5
4) 観光振興・新石垣空港建設促進特別委員会	
委員派遣	5

## 2 平成21年第3回沖縄県議会（定例会）

1) 総務企画委員会	
委員会記録	7
議案処理一覧表	10
陳情処理一覧表	11
閉会中継続審査（調査）事件一覧	12
2) 経済労働委員会	
委員会記録	13
議案処理一覧表	15
陳情処理一覧表	16
閉会中継続審査（調査）事件一覧	16
3) 文教厚生委員会	
委員会記録	17
議案処理一覧表	21
請願・陳情処理一覧表	21
閉会中継続審査（調査）事件一覧	24
沿岸域における漂流・漂着ごみ対策に関する意見書	26
県立病院のあり方に関する決議	27
4) 土木委員会	
委員会記録	27
議案処理一覧表	29
陳情処理一覧表	30
閉会中継続審査（調査）事件一覧	30
5) 米軍基地関係特別委員会	
委員会記録	31

陳情処理一覧表 .....	32
閉会中継続審査（調査）事件一覧 .....	32
金武町伊芸区流弾事故の真相究明に関する意見書 .....	33
金武町伊芸区流弾事故の真相究明に関する抗議決議 .....	33
普天間飛行場燃料流出事故に関する意見書 .....	34
普天間飛行場燃料流出事故に関する抗議決議 .....	34
6) 観光振興・新石垣空港建設促進特別委員会	
委員会記録 .....	35
閉会中継続審査（調査）事件一覧 .....	36
7) 沖縄振興・那覇空港整備促進特別委員会	
委員会記録 .....	36
閉会中継続審査（調査）事件一覧 .....	37
8) 予算特別委員会	
委員会記録 .....	37
議案処理一覧表 .....	53
<b>3 平成21年第3回沖縄県議会（定例会）閉会中継続審査（調査）</b>	
1) 総務企画委員会	
委員会記録 .....	57
委員派遣 .....	57
2) 経済労働委員会	
委員会記録 .....	57
委員派遣 .....	58
3) 文教厚生委員会	
委員会記録 .....	59
国立沖縄青少年交流の家存続に関する意見書 .....	59
委員派遣 .....	60
4) 土木委員会	
委員会記録 .....	61
直轄国道3事業の凍結解除を求める意見書 .....	61
<b>4 平成21年第4回沖縄県議会（定例会）</b>	
1) 総務企画委員会	
委員会記録 .....	63
議案処理一覧表 .....	66
陳情処理一覧表 .....	66
閉会中継続審査（調査）事件一覧 .....	67
2) 経済労働委員会	
委員会記録 .....	68
議案処理一覧表 .....	69
陳情処理一覧表 .....	70
閉会中継続審査（調査）事件一覧 .....	71
さとうきび農家基本政策確立等に関する意見書 .....	71
3) 文教厚生委員会	
委員会記録 .....	72

	議案処理一覧表	75
	請願・陳情処理一覧表	76
	閉会中継続審査（調査）事件一覧	79
4)	土木委員会	
	委員会記録	81
	議案処理一覧表	82
	閉会中継続審査（調査）事件一覧	83
5)	米軍基地関係特別委員会	
	委員会記録	83
	陳情処理一覧表	84
	閉会中継続審査（調査）事件一覧	85
6)	観光振興・新石垣空港建設促進特別委員会	
	委員会記録	86
	閉会中継続審査（調査）事件一覧	87
7)	沖縄振興・那覇空港整備促進特別委員会	
	委員会記録	87
	閉会中継続審査（調査）事件一覧	88
<b>5</b>	<b>平成21年第4回沖縄県議会（定例会）閉会中継続審査（調査）</b>	
1)	文教厚生委員会	
	委員会記録	89
	委員派遣	89
2)	沖縄振興・那覇空港整備促進特別委員会	
	委員派遣	89
<b>6</b>	<b>平成21年第5回沖縄県議会（定例会）</b>	
1)	総務企画委員会	
	委員会記録	91
	議案処理一覧表	93
	陳情処理一覧表	94
	閉会中継続審査（調査）事件一覧	94
2)	経済労働委員会	
	委員会記録	96
	議案処理一覧表	97
	陳情処理一覧表	97
	閉会中継続審査（調査）事件一覧	97
	所得税法第56条の廃止を求める意見書	98
	WTO、EPA及びFTAの交渉に関する意見書	98
3)	文教厚生委員会	
	委員会記録	99
	議案処理一覧表	102
	陳情処理一覧表	103
	閉会中継続審査（調査）事件一覧	103
4)	土木委員会	
	委員会記録	106

	議案処理一覧表 .....	107
	陳情処理一覧表 .....	107
	閉会中継続審査（調査）事件一覧 .....	108
5)	米軍基地関係特別委員会	
	委員会記録 .....	109
	閉会中継続審査（調査）事件一覧 .....	110
6)	観光振興・新石垣空港建設促進特別委員会	
	委員会記録 .....	111
	閉会中継続審査（調査）事件一覧 .....	112
7)	沖縄振興・那覇空港整備促進特別委員会	
	委員会記録 .....	112
	閉会中継続審査（調査）事件一覧 .....	113
	那覇空港に係る公租公課の軽減を求める意見書 .....	113
8)	決算特別委員会	
	委員会記録 .....	113
	閉会中継続審査（調査）事件一覧 .....	114
<b>7</b>	<b>平成21年第5回沖縄県議会（定例会）閉会中継続審査（調査）</b>	
1)	文教厚生委員会	
	委員会記録 .....	117
2)	土木委員会	
	委員派遣 .....	117
3)	米軍基地関係特別委員会	
	委員派遣 .....	117
4)	決算特別委員会	
	委員会記録 .....	118
	決算処理一覧表 .....	135
<b>8</b>	<b>平成21年第6回沖縄県議会（定例会）</b>	
1)	総務企画委員会	
	委員会記録 .....	137
	議案処理一覧表 .....	140
	閉会中継続審査（調査）事件一覧 .....	141
2)	経済労働委員会	
	委員会記録 .....	143
	議案処理一覧表 .....	145
	陳情処理一覧表 .....	145
	閉会中継続審査（調査）事件一覧 .....	145
	駐留軍等労働者の給与水準見直しに関する意見書 .....	146
3)	文教厚生委員会	
	委員会記録 .....	146
	議案処理一覧表 .....	149
	陳情処理一覧表 .....	149
	閉会中継続審査（調査）事件一覧 .....	149
	ハンセン病療養所の将来構想実現等に関する意見書 .....	152

	改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書	153
	核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書	153
	核兵器の廃絶と恒久平和を求める決議	154
4)	土木委員会	
	委員会記録	154
	議案処理一覧表	157
	陳情処理一覧表	157
	閉会中継続審査（調査）事件一覧	157
	県内建設業の安定に関する要請決議	158
	委員派遣	159
5)	米軍基地関係特別委員会	
	委員会記録	159
	閉会中継続審査（調査）事件一覧	160
	米軍人車両によるひき逃げ事件に関する意見書	161
	米軍人車両によるひき逃げ事件に関する抗議決議	162
6)	観光振興・新石垣空港建設促進特別委員会	
	委員会記録	163
	閉会中継続審査（調査）事件一覧	164
7)	沖縄振興・那覇空港整備促進特別委員会	
	委員会記録	164
	閉会中継続審査（調査）事件一覧	165
9	議案の会期別委員会別付託・処理内訳	167
10	請願・陳情の会期別委員会別付託・処理内訳	171
11	会期別委員会日等一覧	175
12	会派別常任・議会運営・特別委員一覧	177
13	委員会関係条例・規則等	179

平成20年第4回沖縄県議会(定例会)

閉会中継続審査(調査)

# 総務企画委員会 委員会記録

(1)

◎平成21年1月7日(水曜日)

開 会 午前10時3分  
散 会 午前11時24分  
場 所 第4委員会室  
議 題

- 1 平成20年第4回議会乙第1号議案 沖縄県  
行政機関設置条例の一部を改正する等の条例

出 席

委 員 長	當 間 盛 夫 君
副 委 員 長	山 内 末 子 さん
委 員	島 袋 大 君
	照 屋 守 之 君
	浦 崎 唯 昭 君
	崎 山 嗣 幸 君
	新 里 米 吉 君
	前 田 政 明 君
	金 城 勉 君
	糸 洲 朝 則 君
	新 垣 清 涼 君
	玉 城 義 和 君

欠 席

吉 元 義 彦 君

説明員の職、氏名

総 務 部 長 宮 城 嗣 三 君

審査概要

平成20年第4回議会乙第1号議案について総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、支庁改編に対する地元の理解状況、地元紙社説についての県の見解、これまでの支庁長の役割に対する県の評価、地域振興に向けた県の支援体制、市町村への権限委譲予定、支庁長廃止に伴う機能低下の懸念、宮古・八重山事務所長等の職位、行財政改革に伴う経費節減効果、行財政改革における支庁再編の位置づけ、地元説明会における市長の反応、支庁改編の目的、地元行政関係者との意見交換の状況、支庁改編準備作業に要する期間、地元住民に対する説明状況、行政サービスの低下を招かない根拠等について質疑が行われた。

次に、議案の採決に先立ち、共産党所属委員か

ら反対の意見が表明された。

次に、議案1件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、社民・護憲ネット所属委員から附帯動議が提出された。

次に、附帯動議を採決した結果、別掲のとおり決定した。

(2)

◎平成21年1月15日(木曜日)

開 会 午後1時3分  
散 会 午後1時7分  
場 所 第4委員会室  
議 題

- 1 視察調査日程について

出 席

委 員 長	當 間 盛 夫 君
委 員	島 袋 大 君
	崎 山 嗣 幸 君
	新 里 米 吉 君
	前 田 政 明 君
	金 城 勉 君
	玉 城 義 和 君

欠 席

山 内 末 子 さん
吉 元 義 彦 君
照 屋 守 之 君
浦 崎 唯 昭 君
糸 洲 朝 則 君
新 垣 清 涼 君

審査概要

視察調査日程について協議し、決定した。

(3)

◎平成21年1月20日(火曜日)

開 会 午前9時3分  
散 会 午前10時57分  
場 所 第4委員会室  
議 題

- 1 広報、危機管理及び消防防災について(糸満市の不発弾爆発事故について)

出 席

委 員 長	當 間 盛 夫 君
副 委 員 長	山 内 末 子 さん



委員 島袋大君  
照屋守之君  
浦崎唯昭君  
崎山嗣幸君  
新里米吉君  
前田政明君  
糸洲朝則君  
新垣清涼君  
玉城義和君

知事公室長 上原昭君  
土木建築部参事  
兼技術管理課長 比嘉和夫君  
土木建築部  
道路管理課長 前泊勇栄君  
警察本部刑事部長 日高清晴君

**審査概要**

糸満市の不発弾爆発事故について知事公室長及び警察本部刑事部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

なお、「不発弾爆発事故への対応及び不発弾等の早期処理に関する意見書」及び「同決議」を別掲のとおり提出することとなった。

欠席

吉元義彦君  
金城勉君

説明員の職、氏名

**総務企画委員会議案処理一覧表**

イ 処理（1件）

議案番号	議案名	議決の結果
平成20年 第4回議会 乙第1号	沖縄県行政機関設置条例の一部を改正する等の条例	多数 原案可決

(別紙)

平成20年第4回議会乙第1号議案沖縄県行政機関設置条例の一部を改正する等の条例に対する附帯決議

沖縄県行政機関設置条例の一部を改正する等の条例の施行に当たっては、宮古・八重山地域住民の要望にこたえるため、以下のことについて万全を期すこと。

- 1 これまで宮古支庁・八重山支庁が担っていた各種施策・事業については、支庁組織改編後も引き続き確実に実施し、住民サービスの向上を図ること。
- 2 現在進めている伊良部大橋の整備や新石垣空港の建設等の重要施策を着実に推進するとともに、宮古・八重山地域の振興・発展に努めること。
- 3 災害時の危機管理等に関する総合調整機能を確保すること。
- 4 宮古事務所・八重山事務所の所長は、参事監を配置すること。

**不発弾爆発事故への対応及び不発弾等の早期処理に関する意見書**

去る1月14日午前8時ごろ、糸満市字小波蔵の水道管布設工事現場で米国製爆弾による爆発事故が突如あり、重機の運転手ら2人の負傷と近隣の老人ホーム等のガラス等の破損被害が発生した。幸い重大な結果には至らなかったものの一步間違えば悲惨な事故につながりかねなかったことから、県民は不安

と恐怖を抱くとともに、戦後63年を経た今日でもなお地中に埋没する不発弾等の上での生活を強いられ、いつ爆発が起きても不思議ではないという現実を改めて突きつけられたことに大きな衝撃を受けている。

ところで、県内には約2300トンの不発弾等が埋没しているとされており、これまでの年間30トンの処理量のペースでいくとあと70年かかると見込まれているが、第2次世界大戦の負の遺産である埋没不発弾等の処理が遅々として進まない大きな理由は、国による戦後処理が十分になされていないことや、他

県との均衡を理由に不発弾等の処理費用の半額を市町村に負担させてきたこと、民間の工事は補助の対象外とされてきたこと、不発弾等の爆発事故を未然に防ぐための唯一の手段である磁気探査の徹底が経費等の理由から見合わせてきたことなどである。

これに対し、国は平成21年度予算案で、市町村が半額を負担してきた不発弾等の処理費用を、来年度から沖縄に限って国が全額負担することを決定したが、一つの改善としてはとらえられるものの、民間工事が依然として除外されていることから、県民は、県民の生命・財産を守るためには、公共工事への対応改善と同様の対応を民間工事にも適用し、一日でも早く県内から埋没不発弾等をなくすことを切望している。

よって、国におかれては、県民の生命・財産・生活の安全を確保するため、今回の不発弾爆発事故への対応及び不発弾等の早期処理に関して、下記の事項が早急に措置されるよう強く要請する。

#### 記

- 1 今回の不発弾爆発事故による人身及び物件に対する損傷及び損害に対しては、国の責任において速やかに完全な補償をすること。
- 2 不発弾等爆発事故による人身及び物件に対する損傷及び損害に対しては、新たな補償制度を創設するなどを含め国の責任において対応すること。
- 3 沖縄県内に埋没、放置されている不発弾等の発見及び処理にかかる費用は、公共、民間問わずすべて国の負担とすること。
- 4 これまでの探査実施基準を早急に見直して、今後、民間の工事を含め磁気探査を義務づけるとともに、不発弾等を発見するための磁気探査等を徹底して実施すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成21年2月2日

沖縄県議会

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
法務大臣

財務大臣 } あて  
農林水産大臣 }  
国土交通大臣 }  
防衛大臣 }  
沖縄及び北方対策担当大臣 }

## 不発弾爆発事故への対応及び不発弾等の早期処理に関する決議

去る1月14日午前8時ごろ、糸満市字小波蔵の水道管布設工事現場で米国製爆弾による爆発事故が突如あり、重機の運転手ら2人の負傷と近隣の老人ホーム等のガラス等の破損被害が発生した。幸い重大な結果には至らなかったものの一步間違えば悲惨な事故につながりかねなかったことから、県民は不安と恐怖を抱くとともに、戦後63年を経た今日でもなお地中に埋没する不発弾等の上での生活を強いられ、いつ爆発が起きても不思議ではないという現実を改めて突きつけられたことに大きな衝撃を受けている。

ところで、県内には約2300トンの不発弾等が埋没しているとされており、これまでの年間30トンの処理量のペースでいくとあと70年かかると見込まれているが、第2次世界大戦の負の遺産である埋没不発弾等の処理が遅々として進まない大きな理由は、国による戦後処理が十分になされていないことや、他県との均衡を理由に不発弾等の処理費用の半額を市町村に負担させてきたこと、民間の工事は補助の対象外とされてきたこと、不発弾等の爆発事故を未然に防ぐための唯一の手段である磁気探査の徹底が経費等の理由から見合わせてきたことなどである。

これに対し、国は平成21年度予算案で、市町村が半額を負担してきた不発弾等の処理費用を、来年度から沖縄に限って国が全額負担することを決定したが、一つの改善としてはとらえられるものの、民間工事が依然として除外されていることから、県民は、県民の生命・財産を守るためには、公共工事への対応改善と同様の対応を民間工事にも適用し、一日でも早く県内から埋没不発弾等をなくすことを切望している。

よって、県におかれては、県民の生命・財産・生活の安全を確保するため、今回の不発弾爆発事故への対応及び不発弾等の早期処理に関して、下記の事項が早急に措置されるよう強く要請する。

記

- 1 今回の不発弾爆発事故による人身及び物件に対する損傷及び損害に対しては、国の責任において速やかに完全な補償をするよう国に要請すること。
  - 2 不発弾等爆発事故による人身及び物件に対する損傷及び損害に対しては、新たな補償制度を創設するなどを含め国の責任において対応するよう国に要請すること。
  - 3 沖縄県内に埋没、放置されている不発弾等の発見及び処理にかかる費用は、公共、民間問わずすべて国の負担とするよう国に要請すること。
  - 4 これまでの探査実施基準を早急に見直して、今後、民間の工事を含め磁気探査を義務づけるとともに、不発弾等を発見するための磁気探査等を徹底して実施するよう国に要請すること。
- 上記のとおり決議する。

平成21年2月2日

沖 縄 県 議 会

沖縄県知事 あて

総務企画委員会  
委員派遣

(1)

視察調査の日時

平成21年1月15日(1日)

視察調査の場所

糸満市

視察調査事項

- 1 広報、危機管理及び消防防災について(不発弾事故調査)

参 加 者

委 員 長	當 間 盛 夫 君
委 員	島 袋 大 君
	崎 山 嗣 幸 君
	新 里 米 吉 君
	前 田 政 明 君
	金 城 勉 君
	玉 城 義 和 君

経済労働委員会  
委員派遣

(1)

視察調査の日時

自 平成21年1月18日 (6日間)  
至 平成21年1月23日

視察調査の場所

中国寿光市、青島市、上海市及び香港

視 察 調 査 事 項

- 1 農林水産業について(山東省における大規模集約的農業等について)
- 2 商・鉱・工業について(上海におけるIT産業、人材育成状況、県産品の需要動向等について)
- 3 商・鉱・工業について(香港における県産品販路拡大施策、市場の需要動向等について)

参 加 者

委 員 長	玉 城 ノブ子 さん
副 委 員 長	瑞慶覧 功 君
委 員	中 川 京 貴 君
	辻 野 ヒロ子 さん
	具 志 孝 助 君
	仲宗根 悟 君
	当 銘 勝 雄 君
	渡久地 修 君
	上 里 直 司 君
	玉 城 満 君

文教厚生委員会  
委員会記録

(1)

◎平成21年1月19日(月曜日)

開 会 午後2時5分

散 会 午後3時0分

場 所 第2委員会室

議 題

- 1 医療及び保健衛生について(食品の安心・安全問題について)

出 席

委 員 長 赤 嶺 昇 君

副委員長 西銘純恵さん  
 委員 桑江朝千夫君  
 佐喜真 淳君  
 仲田弘毅君  
 翁長政俊君  
 仲村未央さん  
 渡嘉敷喜代子さん  
 上原章君  
 比嘉京子さん  
 奥平一夫君

奥平一夫君

## 観光振興・新石垣空港 建設促進特別委員会 委員派遣

(1)

### 視察調査の日時

自 平成21年1月27日  
 至 平成21年1月30日 (4日)

### 視察調査の場所

奈良県、大阪府及び兵庫県

### 視察調査事項

- 1 歴史・文化資産と観光拠点づくりの取り組みについて
- 2 修学旅行の現状と誘致の取り組みについて
- 3 ボランティアガイドによる観光案内の実体験について
- 4 観光振興のための取り組みについて
- 5 送客側から見た沖縄観光について
- 6 神戸港旅客専用ターミナルとクルーズ客船の概要について
- 7 神戸港旅客専用ターミナルの視察について
- 8 観光客誘致の取り組みと外国人観光客の現状について

### 参加者

委員長 比嘉京子さん  
 副委員長 辻野ヒロ子さん  
 委員 座喜味一幸君  
 新垣良俊君  
 仲宗根悟君  
 高嶺善伸君  
 金城勉君  
 赤嶺昇君  
 平良昭一君

### 説明員の職、氏名

福祉保健部長 伊波輝美さん  
 薬務衛生課主幹 與那原良克君

### 審査概要

医療及び保健衛生についてに係る食品の安心・安全問題について福祉保健部長から説明を聴取した後、質疑に入り、屠殺検査体制の現状、屠殺検査の方法、病畜肉の流通事故の原因と今後の対策等について質疑が行われた。

## 文教厚生委員会 委員派遣

(1)

### 視察調査の日時

平成21年1月19日 (1日)

### 視察調査の場所

南城市

### 視察調査事項

医療及び保健衛生について (食品の安全・安心問題について)

### 参加者

委員長 赤嶺昇君  
 副委員長 西銘純恵さん  
 委員 桑江朝千夫君  
 佐喜真 淳君  
 仲田弘毅君  
 翁長政俊君  
 仲村未央さん  
 渡嘉敷喜代子さん  
 上原章君  
 比嘉京子さん

平成21年第3回沖縄県議会(定例会)

# 総務企画委員会 委員会記録

(1)

◎平成21年2月26日(木曜日)

開 会 午後7時57分  
散 会 午後8時00分  
場 所 第4委員会室  
議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長	當 間 盛 夫 君
副 委 員 長	山 内 末 子 さん
委 員	島 袋 大 君
	浦 崎 唯 昭 君
	崎 山 嗣 幸 君
	新 里 米 吉 君
	前 田 政 明 君
	金 城 勉 君
	糸 洲 朝 則 君
	新 垣 清 涼 君
	玉 城 義 和 君

欠 席

吉 元 義 彦 君  
照 屋 守 之 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成21年3月2日(月曜日)

開 会 午前10時4分  
散 会 午後0時1分  
場 所 第4委員会室  
議 題

1 乙第4号議案 沖縄県の事務処理の特例に  
関する条例の一部を改正する条例(先議)  
2 乙第42号議案 沖縄県不発弾等対策安全基  
金条例(先議)

出 席

委 員 長	當 間 盛 夫 君
副 委 員 長	山 内 末 子 さん
委 員	島 袋 大 君
	照 屋 守 之 君

浦 崎 唯 昭 君  
崎 山 嗣 幸 君  
新 里 米 吉 君  
前 田 政 明 君  
金 城 勉 君  
糸 洲 朝 則 君  
新 垣 清 涼 君  
玉 城 義 和 君

欠 席

吉 元 義 彦 君

説明員の職、氏名

知 事 公 室 長	上 原 昭 君
防災危機管理課長	饒平名 知 成 君
総 務 部 長	宮 城 嗣 三 君
総 務 統 括 監	杉 浦 友 平 君
人事課行政管理監	謝 花 喜 一 郎 君
企画部市町村課 行政体制企画監	漢 那 宗 善 君
福 祉 保 健 部 薬務衛生課長	金 城 康 政 君
土 木 建 築 部 建築指導課班長	運 天 勇 君

審査概要

乙第4号議案について総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、都市計画区域外での開発行為の許可等に関する事務の内容、事務手数料の収入先、墓地、埋葬等に関する法律に基づく事務を市町村に移譲する理由、権限移譲に伴う市町村の業務量増加に対応する人員増や予算の問題、権限移譲に際しての市町村議会の議決の必要性、パスポートの受付・交付事務の権限移譲の状況等について質疑が行われた。

次に、乙第42号議案について知事公室長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、基金設置に伴う国への責任の求め方、財源である特別調整費が活用可能な期限、民間工事等の際の不発弾等探査が国の負担でできない理由、不発弾等爆発事故の被害補償における公共工事と民間工事との区別の有無、公共事業における不発弾等探査の補助率の問題点、補償額の算定方法等について質疑が行われた。

次に、議案2件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

(3)

◎平成21年3月17日(火曜日)

開 会 午前10時1分

散 会 午後2時40分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 乙第1号議案 沖縄県行政機関設置条例の一部を改正する条例
- 2 乙第2号議案 沖縄県職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する条例等の一部を改正する条例
- 3 乙第3号議案 沖縄県職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 4 乙第5号議案 沖縄県職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
- 5 乙第6号議案 沖縄県職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例
- 6 乙第7号議案 沖縄県使用料及び手数料条例の一部を改正する条例
- 7 乙第29号議案 包括外部監査契約の締結について
- 8 乙第30号議案 全国自治宝くじ事務協議会への岡山市の加入及びこれに伴う全国自治宝くじ事務協議会規約の一部の変更について
- 9 乙第31号議案 西日本宝くじ事務協議会への岡山市の加入及びこれに伴う西日本宝くじ事務協議会規約の一部の変更について
- 10 乙第40号議案 沖縄県教育委員会委員の任命について
- 11 乙第43号議案 沖縄県職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- 12 陳情平成20年第83号、同第86号、同第87号、同第101号、同第127号、同第151号、同第163号、同第178号から同第180号まで、同第190号、同第191号、陳情第10号、第58号及び第59号

出 席

委 員 長	當 間 盛 夫 君
副 委 員 長	山 内 末 子 さん
委 員	島 袋 大 君
	吉 元 義 彦 君
	照 屋 守 之 君
	浦 崎 唯 昭 君
	崎 山 嗣 幸 君
	新 里 米 吉 君

前 田 政 明 君
金 城 勉 君
糸 洲 朝 則 君
新 垣 清 涼 君
玉 城 義 和 君

説明員の職、氏名

総 務 部 長	宮 城 嗣 三 君
総 務 統 括 監	杉 浦 友 平 君
総 務 私 学 課 長	真 栄 城 香 代 子 さん
人 事 課 長	當 間 秀 史 君
人 事 課 行 政 管 理 監	謝 花 喜 一 郎 君
財 政 課 長	小 橋 川 健 二 君
税 務 課 長	下 地 功 君
管 財 課 長	武 内 孝 夫 君
教 育 委 員 会	山 田 保 君
人 事 管 理 監	

審査概要

乙第1号議案から乙第3号議案まで、乙第5号議案から乙第7号議案まで、乙第29号議案から乙第31号議案まで、乙第40号議案及び乙第43号議案について総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第1号議案については、質疑なし。

乙第2号議案については、他の都道府県における実施状況について質疑が行われた。

乙第3号議案については、人事評価制度の目的、評価期間の変更内容、人事評価制度が対象者に与える心理的影響、人事評価と職員の精神疾患の関係、目標設定の方法、職員給与への影響、評価結果の反映方法等について質疑が行われた。

乙5号議案については、今後の手当見直しの予定、社会福祉手当などが大幅な減額になった理由、職業訓練手当が廃止になる理由、非常勤職員への適用の可否、他県との比較状況等について質疑が行われた。

乙第6号議案については、制度制定の目的、実際に本条例を適用した事例等について質疑が行われた。

乙第7号議案については、使用料等の改定内容及び准看護師再教育研修手数料の九州各県、全国との比較について質疑が行われた。

乙第29号議案については、包括外部監査の契約期間、契約金額の積算根拠、監査員の選任基準、監査事項の設定方法、監査結果の県政への反映等

について質疑が行われた。

乙第30号議案については、質疑なし。

乙第31号議案については、質疑なし。

乙第40号議案については、質疑なし。

乙第43号議案については、条例改正の背景、校長、教頭制度に加えて、さらに細かく副校長や主幹教諭を設ける理由、副校長の設置基準の内容、配置予定の見通し、職員給与の特例措置による削減金額、一人当たりの削減給与額、他都道府県の措置状況、組合との団体交渉の有無等について質疑が行われた。

次に、陳情15件について総務部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

(4)

◎平成21年3月18日(水曜日)

開 会 午前10時33分

散 会 午後4時55分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 乙第1号議案 沖縄県行政機関設置条例の一部を改正する条例
- 2 乙第2号議案 沖縄県職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する条例等の一部を改正する条例
- 3 乙第3号議案 沖縄県職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 4 乙第5号議案 沖縄県職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
- 5 乙第6号議案 沖縄県職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例
- 6 乙第7号議案 沖縄県使用料及び手数料条例の一部を改正する条例
- 7 乙第8号議案 沖縄県統計調査条例
- 8 乙第25号議案 沖縄県警察職員の定員に関する条例の一部を改正する条例
- 9 乙第26号議案 沖縄県警察関係手数料条例の一部を改正する条例
- 10 乙第29号議案 包括外部監査契約の締結について
- 11 乙第30号議案 全国自治宝くじ事務協議会への岡山市の加入及びこれに伴う全国自治宝くじ事務協議会規約の一部の変更について
- 12 乙第31号議案 西日本宝くじ事務協議会へ

の岡山市の加入及びこれに伴う西日本宝くじ事務協議会規約の一部の変更について

- 13 乙第32号議案 第4次沖縄県国土利用計画(案)について
- 14 乙第40号議案 沖縄県教育委員会委員の任命について
- 15 乙第43号議案 沖縄県職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- 16 陳情平成20年第44号から同第49号まで、同第52号、同第54号、同第58号、同第60号、同第65号、同第76号、同第83号、同第85号から同第87号まで、同第91号、同第96号、同第101号、同第108号、同第127号、同第144号、同第150号、同第151号、同第163号、同第165号、同第166号、同第175号、同第178号から同第180号まで、同第190号、同第191号、同第196号、同第200号、陳情第7号、第10号、第15号、第17号、第19号、第27号から第29号まで、第38号、第49号、第58号、第59号及び第66号
- 17 総合開発及び地域振興について(国境離島対策について)
- 18 閉会中継続審査(調査)について

出 席

委 員 長	當 間 盛 夫 君
副 委 員 長	山 内 末 子 さん
委 員	島 袋 大 君
	吉 元 義 彦 君
	照 屋 守 之 君
	浦 崎 唯 昭 君
	崎 山 嗣 幸 君
	新 里 米 吉 君
	前 田 政 明 君
	金 城 勉 君
	糸 洲 朝 則 君
	新 垣 清 涼 君
	玉 城 義 和 君

説明員の職、氏名

知事公室長	上 原 昭 君
基地対策課長	又 吉 進 君
企画部長	上 原 良 幸 君
交通政策課長	津 覇 隆 君
土地対策課長	下 地 喬 君
統計課長	具志堅 全 助 君



土木建築部 海岸防災課長	田 盛 繁 美 君
警察本部警務部長	児 嶋 洋 平 君
警察本部交通部長	古波蔵 正 君
警察本部警備部長	仲宗根 孝 君
人事委員会事務局長	伊 礼 幸 進 君

### 審査概要

乙第8号議案及び乙第32号議案について企画部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第8号議案については、条例の適用件数及び具体的な統計調査の内容について質疑が行われた。

乙第32号議案については、過去における自然環境への配慮の欠如に対する認識、国土利用計画と都市計画の関係、那覇市都市計画と国土利用計画の関係、北部振興策と国土利用計画の関係、県人口の推計根拠、国土利用計画における基地問題の取り扱い状況、基地の跡地利用計画の内容、災害対策と国土利用計画の関係等について質疑が行われた。

次に、陳情20件について企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、国境離島対策について企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第25号議案及び乙第26号議案について警察本部警務部長及び警察本部交通部長からそれぞれ提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、

乙第25号議案については、質疑なし。

乙第26号議案については、70歳以上の運転免許の保持者数、県内の高齢者の起こした事故の件数と全交通事故における割合、75歳以上の高齢者を対象に認知機能検査を行う理由、認知機能検査員講習の内容、県内の運転代行業者数と車両台数、運転代行業者の増加と飲酒運転件数の関係等について質疑が行われた。

次に、陳情2件について警察本部警備部長及び警察本部警務部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情11件について知事公室長から説明を聴取し、陳情1件について交通政策課長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情1件について人事委員会事務局長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案の採決に先立ち、乙第3号議案、乙第32号議案及び乙第43号議案については、共産党所属委員から反対の意見が表明された。

次に、議案15件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情48件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査（調査）については、別掲のとおり決定した。

## 総務企画委員会議案処理一覧表

### イ 処理（17件）

（先議）

議案番号	議案名	議決の結果
乙第4号	沖縄県の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例	全会一致 原案可決
乙第42号	沖縄県不発弾等対策安全基金条例	〃

議案番号	議案名	議決の結果
乙第1号	沖縄県行政機関設置条例の一部を改正する条例	全会一致 原案可決
乙第2号	沖縄県職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する条例等の一部を改正する条例	〃
乙第3号	沖縄県職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	多数 原案可決

議案番号	議案名	議決の結果
乙第5号	沖縄県職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	全会一致 原案可決
乙第6号	沖縄県職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例	〃
乙第7号	沖縄県使用料及び手数料条例の一部を改正する条例	〃
乙第8号	沖縄県統計調査条例	〃
乙第25号	沖縄県警察職員の定員に関する条例の一部を改正する条例	〃
乙第26号	沖縄県警察関係手数料条例の一部を改正する条例	〃
乙第29号	包括外部監査契約の締結について	全会一致 可決
乙第30号	全国自治宝くじ事務協議会への岡山市の加入及びこれに伴う全国自治宝くじ事務協議会規約の一部の変更について	〃
乙第31号	西日本宝くじ事務協議会への岡山市の加入及びこれに伴う西日本宝くじ事務協議会規約の一部の変更について	〃
乙第32号	第4次沖縄県国土利用計画(案)について	多数 可決
乙第40号	沖縄県教育委員会委員の任命について	全会一致 同意
乙第43号	沖縄県職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	多数 原案可決

### 総務企画委員会陳情処理一覧表

イ 処理(陳情4件)

陳情番号	受理年月日	件名	陳情者名	審査の結果	措置
第163号 (継続)	平成20年 10月16日	地方税法第37条の2及び同法第314条の7に基づく条例改正に関する陳情	沖縄県私立大学協会 会長(沖縄大学学長) 桜井 国俊	採択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事)
第166号 (継続)	平成20年 10月30日	台風13号による与那国町被災に対する救援を求める陳情	在沖八重山郷友会連合会 会長 大盛 永章	〃	〃
第7号	平成20年 12月24日	北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める陳情	石垣市議会 議長 入嵩西 整	〃	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(公安委員会)
第49号	平成21年 3月4日	不発弾等の処理に関する陳情	石垣市議会 議長 入嵩西 整	〃	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事)

ロ 審査未了（陳情5件）

陳情番号	受理年月日	件名	陳情者名
第151号 （継続）	平成20年 9月26日	沖縄県八重山支庁の組織改編の見直しを求める陳情	石垣市議会 議長 入嵩西 整
第178号 （継続）	平成20年 11月19日	八重山支庁組織改編に関する陳情	八重山市町会 会長（石垣市長） 大瀨 長照
第179号 （継続）	平成20年 11月19日	宮古支庁組織改編に関する陳情	宮古市村会 会長 伊志嶺 亮
第180号 （継続）	平成20年 11月19日	宮古支庁の組織改編方針の見直しを求める陳情	宮古島市議会 議員 仲間 明典 外9人
第10号	平成20年 12月24日	八重山支庁組織改編に関する陳情	在沖八重山郷友会連合会 会長 大盛 永意

## 総務企画委員会閉会中継続 審査（調査）事件一覧

- 1 陳情平成20年第44号 有村産業株式会社 of 航路と職員雇用等の確保を求める陳情
- 2 陳情平成20年第45号 有村産業株式会社 of 航路と職員雇用等の確保を求める陳情
- 3 陳情平成20年第46号 有村産業株式会社 of 航路と職員雇用等の確保を求める陳情
- 4 陳情平成20年第47号 有村産業株式会社 of 航路と職員雇用等の確保を求める陳情
- 5 陳情平成20年第48号 有村産業株式会社 of 航路と職員雇用等の確保を求める陳情
- 6 陳情平成20年第49号 有村産業株式会社 of 航路と職員雇用等の確保を求める陳情
- 7 陳情平成20年第52号 有村産業株式会社 of 航路と職員雇用等の確保を求める陳情
- 8 陳情平成20年第54号 有村産業株式会社 of 航路と職員雇用等の確保を求める陳情
- 9 陳情平成20年第58号 有村産業株式会社 of 航路と職員雇用等の確保を求める陳情
- 10 陳情平成20年第60号 八重山航路の存続を求める陳情
- 11 陳情平成20年第65号 「旧軍飛行場問題解決に向けた沖振計特別枠の設置を求める意見書」の採択を求める陳情
- 12 陳情平成20年第76号 那覇市地域再生計画の実態調査及び那覇市に対する措置に関する陳情
- 13 陳情平成20年第83号 消費税の増税に反対する陳情
- 14 陳情平成20年第85号 先島航路並びに台湾航路存続と雇用確保を求める陳情
- 15 陳情平成20年第86号 「消費税増税反対」決議を求める陳情
- 16 陳情平成20年第87号 「消費税増税反対」決議を求める陳情
- 17 陳情平成20年第91号 那覇バスターミナル機能の維持に関する陳情
- 18 陳情平成20年第96号 軽油価格の高騰により存続の危機に瀕しているトラック運送業界に関する陳情
- 19 陳情平成20年第101号 燃料価格高騰対策に関する陳情
- 20 陳情平成20年第108号 原油価格高騰対策に関する陳情
- 21 陳情平成20年第127号 原油・食料など生活品の物価高騰に対する緊急対策を求める陳情
- 22 陳情平成20年第144号 地上警戒管制レーダーの配備中止を求める陳情
- 23 陳情平成20年第150号 航空自衛隊那覇基地へのF15戦闘機配備などの機能強化に反対し、那覇空港の民間専用化を求める意見書の可決を求める陳情
- 24 陳情平成20年第165号 沖縄県水産海洋研究センターの本部町への誘致に関する陳情
- 25 陳情平成20年第175号 第58回婦人大会の宣言・

# 経済労働委員会 委員会記録

- 決議の実現方に関する陳情
- 26 陳情平成20年第190号 私学助成に関する意見書の提出を求める陳情
- 27 陳情平成20年第191号 沖縄県の私学助成に関する陳情
- 28 陳情平成20年第196号 沖縄県水産海洋研究センターの本部町への誘致に関する陳情
- 29 陳情平成20年第200号 沖縄県行政オンブズマンの職務不履行に関する陳情
- 30 陳情第15号 水産海洋研究センターの喜屋武地域への早期移転整備に関する陳情
- 31 陳情第17号 沖縄警察署の沖縄市への存続を求める陳情
- 32 陳情第19号 沖縄県所在旧軍飛行場用地問題解決に関する陳情
- 33 陳情第27号 旧軍飛行場用地問題解決のための事業の早期実現を求める陳情
- 34 陳情第28号 旧日本軍飛行場用地問題の解決に向けた事業の早期実現を求める陳情
- 35 陳情第29号 病院事業局における臨床心理士の採用に関する陳情
- 36 陳情第38号 (仮称) 沖縄県警察運転免許センター隣接地(未公募区画地)への協会用地取得に関する陳情
- 37 陳情第58号 琉球大学の外国語授業削減に関する陳情
- 38 陳情第59号 沖子連事務所の賃貸料免除に関する陳情
- 39 陳情第66号 自衛隊ヘリのキャンプ・ハンセン内レンジ4使用に関する陳情
- 40 広報、危機管理及び消防防災について(所管事務調査)
- 41 予算及び行財政について(所管事務調査)
- 42 県税及び公有財産について(所管事務調査)
- 43 市町村行財政について(所管事務調査)
- 44 県職員の給与について(所管事務調査)
- 45 学事について(所管事務調査)
- 46 県庁舎について(所管事務調査)
- 47 総合開発及び地域振興について(所管事務調査)
- 48 交通運輸及び通信について(所管事務調査)
- 49 土地利用対策について(所管事務調査)
- 50 警察行政について(所管事務調査)
- 51 自衛隊について(所管事務調査)

(1)

◎平成21年2月26日(木曜日)

開 会 午後7時58分  
散 会 午後8時5分  
場 所 第1委員会室  
議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長	玉 城 ノブ子 さん
副 委 員 長	瑞慶覧 功 君
委 員	中 川 京 貴 君
	座喜味 一 幸 君
	辻 野 ヒロ子 さん
	具 志 孝 助 君
	仲宗根 悟 君
	当 銘 勝 雄 君
	渡久地 修 君
	前 島 明 男 君
	上 里 直 司 君
	玉 城 満 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成21年3月2日(月曜日)

開 会 午前10時5分  
散 会 午後0時32分  
場 所 第1委員会室  
議 題

- 乙第17号議案 沖縄県雇用再生特別事業基金条例(先議)
- 乙第18号議案 沖縄県緊急雇用創出事業臨時特例基金条例(先議)
- 乙第35号議案 指定管理者の指定について(先議)

出 席

委 員 長	玉 城 ノブ子 さん
副 委 員 長	瑞慶覧 功 君
委 員	中 川 京 貴 君
	座喜味 一 幸 君

辻 野 ヒロ子 さん  
具 志 孝 助 君  
仲宗根 悟 君  
当 銘 勝 雄 君  
渡久地 修 君  
前 島 明 男 君  
上 里 直 司 君  
玉 城 満 君

#### 説明員の職、氏名

農林水産部長 護得久 友 子 さん  
森林緑地課長 長 間 孝 君  
観光商工部長 仲 田 秀 光 君  
雇用労政課長 比 嘉 徹 君

#### 審査概要

乙第17号議案及び乙第18号議案について観光商工部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第17号議案については、沖縄県への予算配分額約74億円の配分方法、県や市町村の持ち出しの有無、県と市町村への配分方法、本事業での雇用見込人数及び事業内容、本事業の有効利用の方策、過去の緊急雇用事業の実績、事業実施に向けてのスケジュール、福祉分野の事業計画内容等について質疑が行われた。

乙第18号議案については、交付金額、雇用見込人数、県と市町村の配分割合、県で現在挙がっている事業の具体的内容、雇用就業期間6カ月満了後の継続雇用の有無、乙第17号議案と本議案を一本化しなかった理由、事業実施に向けてのスケジュール、福祉分野の事業計画内容、過去の緊急雇用創出事業の市町村分の実績、相談業務への対応状況等について質疑が行われた。

次に、乙第35号議案について農林水産部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、前回応募団体が今回応募していない理由、沖縄県緑化種苗協同組合が前回応募しないで今回応募した理由、同組合の実績、前回の同議案否決後の改善内容、沖縄県平和創造の森公園の債務負担行為限度額の増額理由、選定事業者の予定自主事業の内容、応募4団体の入札額、沖縄県が直接管理する場合の考え方、指定管理料と人件費の関係等について質疑が行われた。

次に、議案の採決に先立ち、乙第35号議案に対して、共産党所属委員から反対の意見が表明された。

次に、議案3件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

(3)

#### ◎平成21年3月17日(火曜日)

開 会 午前10時2分

散 会 午後6時40分

場 所 第1委員会室

#### 議 題

- 1 乙第14号議案 沖縄県火薬類製造業許可、  
高圧ガス製造許可申請等手数料条例の一部を  
改正する条例
- 2 乙第15号議案 沖縄県企業立地促進条例の  
一部を改正する条例
- 3 乙第16号議案 沖縄 I T 津梁パーク施設の  
設置及び管理に関する条例
- 4 乙第19号議案 沖縄県職業訓練指導員免許  
申請等手数料条例の一部を改正する条例
- 5 乙第27号議案 土地の処分について
- 6 乙第34号議案 県営土地改良事業の執行に  
伴う負担金の徴収についての議決内容の一部  
変更について
- 7 陳情平成20年第80号、同第84号、同第135号、  
同第139号、同第143号、同第158号、同第186  
号、同第194号、同第198号、同第201号、陳情  
第39号、第45号、第48号及び第53号から第55  
号まで
- 8 閉会中継続審査(調査)について
- 9 参考人招致について(追加議題)

#### 出 席

委 員 長 玉 城 ノブ子 さん  
副 委 員 長 瑞慶覧 功 君  
委 員 中 川 京 貴 君  
座喜味 一 幸 君  
辻 野 ヒロ子 さん  
具 志 孝 助 君  
仲宗根 悟 君  
当 銘 勝 雄 君  
渡久地 修 君  
前 島 明 男 君  
上 里 直 司 君  
玉 城 満 君

#### 説明員の職、氏名

農林水産部長 護得久 友 子 さん

糖業農産課長	赤 嶺	勉 君
村づくり計画課長	知 念	武 君
森林緑地課長	長 間	孝 君
観光商工部長	仲 田	秀 光 君
産業雇用統括監	勝 目	和 夫 君
経営金融課長	比 嘉	清 市 君
企業立地推進課長	上 原	俊 次 君
情報産業振興課長	小 嶺	淳 君
雇用労政課長	比 嘉	徹 君

### 審査概要

乙第14号議案から乙第16号議案まで、乙第19号議案及び乙第27号議案について観光商工部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第14号議案については、県内の火薬製造業者及び高压ガス製造業者数、火薬製造業者の所在地、業者の行う検査内容等について質疑が行われた。

乙第15号議案については、県内の情報通信産業振興地域指定市町村数、投資事業費総額及び雇用効果、条例による助成条件、県及び市町村の責務の内容等について質疑が行われた。

乙第16号議案については、中核支援施設における雇用効果と誘致企業数の見込み、IT津梁パーク入居見込み企業の業種、IT津梁パーク設置場所を特別自由貿易地域内にした理由、中核機能施設管理主体の内容、施設内の使用料金の状況、津梁パーク内保養施設の内訳等について質疑が行われた。

乙第19号議案については、技能検定の実施状況及び実施主体、技能検定の過去の申請者数及び人気職種、職業訓練指導員の内訳等について質疑が行われた。

乙第27号議案については、土地の処分単価の決定方法、特別自由貿易地域の土地売却率2.1%への認識、IT企業の関連利便施設の内容、工場敷地の地盤の状況、企業公募の時期等について質疑が行われた。

次に、陳情5件について観光商工部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第34号議案について農林水産部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第34号議案については、質疑なし。

次に、陳情11件について農林水産部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案の採決に先立ち、乙第27号議案に対して、共産党所属委員から反対の意見が表明された。

次に、議案6件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情16件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査（調査）については、別掲のとおり決定した。

次に、参考人招致について協議し、決定した。

## 経済労働委員会議案処理一覧表

### イ 処理（9件）

（先議）

議案番号	議案名	議決の結果
乙第17号	沖縄県雇用再生特別事業基金条例	全会一致 原案可決
乙第18号	沖縄県緊急雇用創出事業臨時特例基金条例	〃
乙第35号	指定管理者の指定について	多数 可決

議案番号	議案名	議決の結果
乙第14号	沖縄県火薬類製造業許可、高压ガス製造許可申請等手数料条例の一部を改正する条例	全会一致 原案可決

議案番号	議案名	議決の結果
乙第15号	沖縄県企業立地促進条例の一部を改正する条例	全会一致 原案可決
乙第16号	沖縄IT津梁パーク施設の設置及び管理に関する条例	〃
乙第19号	沖縄県職業訓練指導員免許申請等手数料条例の一部を改正する条例	〃
乙第27号	土地の処分について	多数 可決
乙第34号	県営土地改良事業の執行に伴う負担金の徴収についての議決内容の一部変更について	全会一致 可決

## 経済労働委員会陳情処理一覧表

イ 処理（陳情3件）

陳情番号	受理年月日	件名	陳情者名	審査の結果	措置
第45号	平成21年 2月26日	水産物流総合センター整備に当たっての確認事項の厳守及び実施に関する陳情	第一牧志公設市場 組合長 上原 正敏	採択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置（知事）
第54号	平成21年 3月6日	沖縄県における雇用対策等に関する陳情	日本労働組合総連合会 沖縄県連合会（連合沖縄） 会長 仲村 信正	〃	〃
第55号	平成21年 3月6日	「緊急保証制度」等の拡充で中小企業へのさらなる支援を求める陳情	沖縄県中小企業家同友会 筆頭代表理事 糸数 久美子	〃	〃

## 経済労働委員会閉会中継続 審査（調査）事件一覧

- 1 陳情平成20年第80号 楚洲仲尾線（楚洲支線）開設工事中止を求める陳情
- 2 陳情平成20年第84号 ヤンバル林道事業の中止を求める陳情
- 3 陳情平成20年第135号 宮古土地改良区における適正な管理、運営に関する陳情
- 4 陳情平成20年第139号 沖縄県の森林の整備・林業の振興に関する陳情
- 5 陳情平成20年第143号 宮古土地改良区の運営改善に関する陳情

- 6 陳情平成20年第158号 沖縄県の森林の整備・林業の振興に関する陳情
- 7 陳情平成20年第186号 沖縄県立職業能力開発校の非常勤講師の雇用安定と均等待遇に基づく処遇改善を求める陳情
- 8 陳情平成20年第194号 公契約に関する基本法の制定を求める意見書の可決を求める陳情
- 9 陳情平成20年第198号 伊江島における黒糖工場建設問題に関する陳情
- 10 陳情平成20年第201号 吉の浦火力発電所電源開発に伴う海域環境調査に関する陳情
- 11 陳情第39号 県営林道5路線（奥山線、伊楚支線、楚洲仲尾線、伊江I号支線、伊江原支線）の

- 建設中止を求める陳情
- 12 陳情第48号 ヤンバルの森林・林業の活性化に関する陳情
- 13 陳情第53号 ヤンバルの森林・林業の活性化に関する陳情
- 14 農林水産業について（所管事務調査）
- 15 商・鉱・工業について（所管事務調査）
- 16 労働問題について（所管事務調査）
- 17 国内外の交流について（所管事務調査）

- 1 乙第9号議案 沖縄県消費者行政活性化基金条例（先議）
- 2 乙第10号議案 沖縄県安心こども基金条例（先議）
- 3 乙第11号議案 沖縄県障害者自立支援対策臨時特例基金条例の一部を改正する条例（先議）
- 4 乙第13号議案 沖縄県妊婦健康審査支援基金条例（先議）

## 文教厚生委員会 委員会記録

(1)

◎平成21年2月26日（木曜日）

開 会 午後7時57分  
散 会 午後8時11分  
場 所 第2委員会室  
議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長	赤 嶺 昇 君
副 委 員 長	西 銘 純 恵 さん
委 員	桑 江 朝千夫 君
	佐喜真 淳 君
	翁 長 政 俊 君
	仲 村 未 央 さん
	渡嘉敷 喜代子 さん
	上 原 章 君
	比 嘉 京 子 さん
	奥 平 一 夫 君

欠 席

仲 田 弘 毅 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成21年3月2日（月曜日）

開 会 午前10時3分  
散 会 午後0時19分  
場 所 第2委員会室  
議 題

出 席

委 員 長	赤 嶺 昇 君
副 委 員 長	西 銘 純 恵 さん
委 員	桑 江 朝千夫 君
	佐喜真 淳 君
	仲 田 弘 毅 君
	翁 長 政 俊 君
	仲 村 未 央 さん
	渡嘉敷 喜代子 さん
	上 原 章 君
	比 嘉 京 子 さん
	奥 平 一 夫 君

説明員の職、氏名

文化環境部長	知 念 建 次 君
県民生活課長	譜久山 典 子 さん
福祉保健部長	伊 波 輝 美 さん
参 事	道 躰 正 成 君
青少年・ 児童家庭課長	新 垣 郁 男 君
障害保健福祉課長	垣 花 芳 枝 さん
健康増進課長	桃 原 利 功 君

審査概要

乙第10号議案、乙第11号議案及び乙第13号議案について福祉保健部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第10号議案については、沖縄県保育所入所待機児童対策特別事業基金との違い、今後のスケジュールや実施の方法、事業の内容と対象者の範囲、事業予算の配分方法と内容等について質疑が行われた。

乙第11号議案については、障害者自立支援対策臨時特例基金の延長理由、本基金の介護報酬への充当の可能性、基金事業の実績、介護報酬の実態、精神障害者生活訓練施設等移行促進事業の内容等について質疑が行われた。

乙第13号議案については、基金の設置理由、妊



婦健康診査の公費負担の状況、基金造成後の状況、妊婦健康診査の受診率、妊婦健康診査の啓蒙の必要性、基金事業終了後の支援のあり方等について質疑が行われた。

次に、乙第9号議案について文化環境部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、消費生活相談員の経費への基金充当の可否、市町村の消費相談窓口の設置状況、消費相談の実態、消費者相談体制の現状、消費者生活相談員の資格と人数、消費者行政予算の推移等について質疑が行われた。

次に、議案4件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

(3)

◎平成21年3月17日(火曜日)

開会 午前10時2分

散会 午後7時44分

場 所 第2委員会室

議 題

- 1 参考人からの説明聴取について(陳情平成20年第149号について)
- 2 参考人からの説明聴取について(陳情平成20年第197号について)
- 3 参考人からの説明聴取について(陳情平成20年第201号の2について)
- 4 参考人からの説明聴取について(陳情平成20年第184号について)
- 5 陳情平成20年第64号、同第72号、同第100号、同第117号、同第136号、同第137号、同第141号、同第149号、同第161号、同第162号、同第175号の2、同第187号、同第192号、同第201号の2、陳情第1号、第5号、第6号、第12号、第33号、第34号、第63号及び第64号

出 席

委 員 長	赤 嶺 昇 君
副 委 員 長	西 銘 純 恵 さん
委 員	桑 江 朝千夫 君
	佐喜真 淳 君
	仲 田 弘 毅 君
	翁 長 政 俊 君
	仲 村 未 央 さん
	渡嘉敷 喜代子 さん
	上 原 章 君

説明員の職、氏名

文化環境部長	知 念 建 次 君
環境企画統括監	友 利 弘 一 君
環境政策課長	下 地 寛 君
環境保全課長	久 田 友 弘 君
自然保護課長	上 原 隆 廣 君
参 考 人	(陳情平成20年第149号) 平 良 ヨシ子 さん
補 助 者	( " ) 山 口 喜七郎 君
補 助 者	( " ) 安座間 俊 子 さん
参 考 人	(陳情平成20年第197号) 沖 縄 県 子 ど も の 未 来 を つ く る 親 の 会 連 絡 会 副 会 長
補 助 者	( " ) 新 垣 道 代 さん
補 助 者	( " ) 県 立 南 部 医 療 セ ン タ ー ・ こ ど も 医 療 セ ン タ ー こ こ ろ の 診 療 科 部 長
補 助 者	( " ) 土 岐 篤 史 君
補 助 者	( " ) 保 護 者
補 助 者	( " ) 新 垣 美 果 さん
補 助 者	( " ) 保 護 者
補 助 者	( " ) 玉 寄 知 恵 さん
補 助 者	( " ) 保 護 者
補 助 者	( " ) 大 宜 見 由 紀 さん
補 助 者	( " ) 保 護 者
参 考 人	(陳情平成20年第201号の2) 羽 地 知 香 さん
参 考 人	(陳情平成20年第201号の2) 中 城 湾 沿 岸 漁 業 協 同 組 合 長 会 会 長
補 助 者	( " ) 安 次 富 保 君
補 助 者	( " ) 知 念 漁 業 協 同 組 合 代 表 理 事 組 合 長
補 助 者	( " ) 照 喜 名 朝 敬 君
補 助 者	( " ) 沖 縄 市 漁 業 協 同 組 合 代 表 理 事 組 合 長
補 助 者	( " ) 池 田 博 君
補 助 者	( " ) 勝 連 漁 業 協 同 組 合 代 表 理 事 組 合 長
補 助 者	( " ) 赤 嶺 博 之 君
参 考 人	(陳情平成20年第184号) 沖 縄 県 精 神 保 健 医 療 福 祉 連 絡 協 議 会 代 表
補 助 者	( " ) 中 山 勲 君
補 助 者	( " ) 県 立 南 部 医 療 セ ン タ ー ・ こ ど も 医 療 セ ン タ ー 精 神 科 部 長
補 助 者	( " ) 宮 川 真 一 君
補 助 者	( " ) 那 覇 市 立 病 院 精 神 科 部 長
補 助 者	( " ) 屋 宜 盛 秀 君

補助者 ( )  
沖縄県精神科  
病院協会会長 小渡 敬君

#### 審査概要

陳情平成20年第149号、同第197号、同第201号の2及び同第184号について参考人から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、文化環境部関係の陳情22件について文化環境部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

#### (4)

#### ◎平成21年3月18日(水曜日)

開会 午前10時4分  
散会 午後10時47分  
場所 第2委員会室  
議題

- 1 乙第12号議案 沖縄県立看護大学授業料等の徴収に関する条例の一部を改正する条例
- 2 乙第33号議案 沖縄県離島医療組合規約の一部変更について
- 3 医療及び保健衛生について(公立久米島病院の助産師問題について)(追加議題)
- 4 請願第1号から第4号まで、陳情平成20年第41号から同第43号まで、同第53号、同第55号、同第78号、同第79号、同第99号、同第122号の2、同第134号、同第148号、同第175号の2、同第184号、同第188号、同第192号、同第195号、同第197号、陳情第2号、第8号、第9号、第13号、第16号、第22号、第23号、第26号、第32号、第40号、第41号、第44号、第50号、第52号及び第60号から第62号まで

#### 出席

委員長 赤嶺 昇 君  
副委員長 西銘 純恵 さん  
委員 桑江 朝千夫 君  
佐喜真 淳 君  
仲田 弘毅 君  
翁長 政俊 君  
仲村 未央 さん  
渡嘉敷 喜代子 さん  
上原 章 君  
比嘉 京子 さん  
奥平 一夫 君

#### 説明員の職、氏名

福祉保健部長 伊波 輝美 さん  
保健衛生統括監 高江洲 均 君  
参事 久田 裕 君  
青少年・児童家庭課長 新垣 郁男 君  
障害保健福祉課長 垣花 芳枝 さん  
医務・国保課長 新垣 盛勝 君  
医務・国保課看護専門監 照屋 恵子 さん  
医務・国保課医療制度改革専門監 平 順寧 君  
健康増進課長 桃原 利功 君  
病院事業局長 知念 清 君  
県立病院課病院経営管理監 桃原 幹雄 君  
県立病院課病院企画監 安慶田 英樹 君  
県立病院課看護企画監 上地 悦子 さん  
県立八重山病院事務部長 川平 哲 君

#### 審査概要

乙第12号議案及び乙第33号議案について福祉保健部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第12号議案については、長期履修学生制度の導入の背景、長期履修期間と授業料の状況、長期履修学生の募集定数等について質疑が行われた。

乙第33号議案については、沖縄県離島医療組合の構成団体、資産の持ち分、沖縄県離島医療組合議会の議員構成の内訳、久米島病院の診療科の内訳と収支状況等について質疑が行われた。

次に、公立久米島病院の助産師問題について福祉保健部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、福祉保健部及び病院事業局関係の請願4件及び陳情34件について福祉保健部長及び病院事業局長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

#### (5)

#### ◎平成21年3月19日(木曜日)

開会 午前10時8分  
散会 午後8時3分  
場所 第2委員会室  
議題

- 1 乙第12号議案 沖縄県立看護大学授業料等

- の徴収に関する条例の一部を改正する条例
- 2 乙第22号議案 沖縄県教育委員会関係手数料条例の一部を改正する条例
  - 3 乙第23号議案 沖縄県立高等学校等の設置に関する条例の一部を改正する条例
  - 4 乙第24号議案 沖縄県学校職員定数条例の一部を改正する条例
  - 5 乙第33号議案 沖縄県離島医療組合規約の一部変更について
  - 6 乙第38号議案 指定管理者の指定について
  - 7 請願第1号から第4号まで、陳情平成20年第35号、同第40号から同第43号まで、同第50号、同第53号、同第55号、同第57号、同第59号、同第63号、同第64号、同第66号、同第67号、同第72号、同第78号、同第79号、同第82号、同第90号、同第93号、同第99号、同第100号、同第105号、同第107号、同第110号、同第112号、同第117号、同第122号の2、同第124号、同第125号、同第134号、同第136号、同第137号、同第141号、同第142号、同第148号、同第149号、同第161号、同第162号、同第175号の2、同第184号、同第187号から同第189号まで、同第192号、同第195号、同第197号、同第199号、同第201号の2、陳情第1号、第2号、第5号、第6号、第8号、第9号、第12号、第13号、第16号、第22号、第23号、第26号、第32号から第34号まで、第40号、第41号、第43号、第44号、第50号、第52号、第56号、第57号及び第60号から第65号まで
  - 8 閉会中継続審査（調査）について
  - 9 視察調査日程について
  - 10 沿岸域における漂流・漂着ごみ対策に関する意見書の提出について（追加議題）
  - 11 県立病院のあり方に関する決議の提出について（追加議題）

## 出席

委員長	赤嶺昇君
副委員長	西銘純恵さん
委員	桑江朝千夫君
	佐喜真淳君
	仲田弘毅君
	翁長政俊君
	仲村未央さん
	渡嘉敷喜代子さん

上原章君  
比嘉京子さん  
奥平一夫君

## 説明員の職、氏名

教育長	仲村守和君
教育管理統括監	岩井健一君
総務課教育企画監	武内正幸君
県立学校教育課長	喜納眞正君
義務教育課長	山中久司君
保健体育課長	諸見里明君
生涯学習振興課長	玉栄直君
文化課長	千木良芳範君
全国高校総体推進課長	大城勇君

## 審査概要

乙第22号議案から乙第24号議案まで及び乙第38号議案について教育長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第22号議案については、手数料の額、受講対象者の状況、制度改正の背景、宮古・八重山地区における講習会の開催状況等について質疑が行われた。

乙第23号議案については、名称変更の対象となる学校、沖縄盲学校及び沖縄ろう学校の状況、特別支援学校の在籍者数の状況、沖縄盲学校及び沖縄ろう学校に対する説明会の開催状況等について質疑が行われた。

乙第24号議案については、児童・生徒数及び学級数の増減の状況、正規職員と非正規職員数の状況、正規職員に対する非正規職員の割合の全国との比較、国の加配定数の状況等について質疑が行われた。

乙第38号議案については、指定管理候補者の選定の経緯、指定管理の効果、候補者の概要、高等学校総合体育大会施設の使用状況等について質疑が行われた。

次に、教育委員会関係の陳情29件について教育長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案の採決に先立ち、乙第22号議案及び乙第24号議案に対して、共産党所属委員から反対の意見が表明された。

次に、議案6件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願4件及び陳情78件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査（調査）については、別掲のとおり決定した。

次に、視察調査日程について協議し、決定した。

なお、「沿岸域における漂流・漂着ごみ対策に関する意見書」及び「県立病院のあり方に関する決議」を別掲のとおり提出することになった。

## 文教厚生委員会議案処理一覧表

イ 処理（10件）

（先議）

議案番号	議案名	議決の結果
乙第9号	沖縄県消費者行政活性化基金条例	全会一致 原案可決
乙第10号	沖縄県安心こども基金条例	〃
乙第11号	沖縄県障害者自立支援対策臨時特例基金条例の一部を改正する条例	〃
乙第13号	沖縄県妊婦健康診査支援基金条例	〃

議案番号	議案名	議決の結果
乙第12号	沖縄県立看護大学授業料等の徴収に関する条例の一部を改正する条例	全会一致 原案可決
乙第22号	沖縄県教育委員会関係手数料条例の一部を改正する条例	多数 原案可決
乙第23号	沖縄県立高等学校等の設置に関する条例の一部を改正する条例	全会一致 原案可決
乙第24号	沖縄県学校職員定数条例の一部を改正する条例	多数 原案可決
乙第33号	沖縄県離島医療組合理約の一部変更について	全会一致 原案可決
乙第38号	指定管理者の指定について	〃

## 文教厚生委員会請願・陳情処理一覧表

イ 処理（請願3件、陳情7件）

請願番号	受理年月日	件名	請願者名	紹介議員	審査の結果	措置
第1号	平成21年 2月13日	第39回沖縄県母子寡婦福祉大会の決議の実現方に関する請願	社団法人 沖縄県母子寡婦福祉連合会 会長 与那嶺 清子	佐喜真 淳	採択	地方自治法第125条による措置 (知事)

請願 番号	受 理 年月日	件 名	請願者名	紹介議員	審査の 結 果	措 置
第 3 号	平成21年 3月10日	沖縄県発達障害者支 援センターの設置と 事業運営に関する請 願	沖縄県子どもの未来 をつくる親の会連絡 会 代表 新垣 道代 外 5 人	島袋 大 中川 京貴 浦崎 唯昭 座喜味一幸 照屋 守之 嶺井 光 新垣 良俊 新垣 哲司 具志 孝助 池間 淳 辻野ヒロ子 吉田 勝廣 吉元 義彦 佐喜真 淳 翁長 政俊 桑江朝千夫 仲田 弘毅 新里 米吉 崎山 嗣幸 当銘 勝雄 大城 一馬 新垣 清涼 比嘉 京子 瑞慶覧 功 上里 直司 山内 末子 新垣 安弘 赤嶺 昇 當間 盛夫 平良 昭一 玉城 満 糸洲 朝則 金城 勉 前島 明男 當山 眞市 上原 章 前田 政明 玉城ノブ子 西銘 純恵 渡久地 修 嘉陽 宗儀 奥平 一夫 玉城 義和	採 択	地方自治法第125条 に よ る 措 置 (知 事)

請願 番号	受 理 年月日	件 名	請願者名	紹介議員	審査の 結 果	措 置
第 4 号	平成21年 3月10日	子供の心の診療体制 整備に関する請願	沖縄県子どもの未来 をつくる親の会連絡 会 代表 新垣 道代 外 5 人	島袋 大 中川 京貴 浦崎 唯昭 座喜味一幸 嶺井 光 新垣 良俊 新垣 哲司 具志 孝助 池間 淳 照屋 守之 辻野ヒロ子 吉田 勝廣 新里 米吉 崎山 嗣幸 当銘 勝雄 大城 一馬 新垣 清涼 比嘉 京子 瑞慶覧 功 上里 直司 山内 未子 新垣 安弘 赤嶺 昇 當間 盛夫 平良 昭一 玉城 満 糸洲 朝則 金城 勉 前島 明男 當山 眞市 上原 章 前田 政明 玉城ノブ子 西銘 純恵 渡久地 修 嘉陽 宗儀 奥平 一夫 玉城 義和	採 択	地方自治法第125条 に よ る 措 置 (知 事)

陳情番号	受 理 年 月 日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
第 4 2 号 (継 続)	平成20年 4月16日	妊婦健康診査の公費負担 の拡充を求める陳情	沖縄県女性団体連絡協 議会 会長 安里 千恵子	採 択	会議規則第90条による地 方自治法第125条の措置 (知 事)
第 5 5 号 (継 続)	平成20年 5月26日	更生保護施設の町内建設 反対及び代替地の確保に 関する陳情	首里平良町自治会 会長 嘉陽田 詮	〃	〃
第 7 9 号 (継 続)	平成20年 7月3日	妊婦健康診査の公費負担 の拡充を求める陳情	新日本婦人の会沖縄県 本部 会長 前田 芙美子	〃	〃
第 1 6 1 号 (継 続)	平成20年 10月14日	消費者行政の抜本的拡充 を求める陳情	沖縄弁護士会 会長 三宅 俊司	〃	〃
第 1 9 7 号 (継 続)	平成20年 12月3日	発達障害及び発達障害疑 いの子供とその家族のた めの支援体制の整備に関 する陳情	沖縄県子どもの未来を つくる親の会連絡会 代表 武田 洋行 外5人	〃	〃
第 1 号	平成20年 12月8日	「沖縄県生活環境保全条 例」の米軍基地適用に関 する陳情	中部市町村会 会長 知念 恒男	〃	〃
第 5 6 号	平成21年 3月6日	沖縄盲学校を「視覚特別 支援学校」として存続を 求める陳情	「沖縄盲学校の未来を 考える会」 会長 仲川 福俊 外1人	〃	会議規則第90条による地 方自治法第125条の措置 (教 育 委 員 会)

## 文教厚生委員会閉会中継続 審査(調査)事件一覧

- 1 請願第2号 発達障害及び発達障害が疑われる  
「気になる」子供の早期発見・早期支援体制の整  
備に関する請願
- 2 陳情平成20年第35号 石垣市における小学校低  
学年の30人以下学級の実現を求める陳情
- 3 陳情平成20年第40号 「30人以下学級」の早期  
実現を求める陳情
- 4 陳情平成20年第41号 子供の医療費助成制度の  
拡充に関する陳情
- 5 陳情平成20年第43号 母子家庭等医療費助成の  
給付方法を償還払いから現物給付へ変更するこ  
とを求める陳情
- 6 陳情平成20年第50号 沖縄県立図書館八重山分  
館の存続に関する陳情
- 7 陳情平成20年第53号 ジストニア治療の健康保  
険適用拡大等治療環境の改善に関する意見書の提  
出を求める陳情
- 8 陳情平成20年第57号 2009年度政府教育予算の  
拡充を求める意見書の採択に関する陳情
- 9 陳情平成20年第59号 沖縄県立図書館八重山分  
館の存続を求める陳情
- 10 陳情平成20年第63号 サッカー専用スタジアム  
の早期建設に関する陳情
- 11 陳情平成20年第64号 「戦争のできる国民づく  
り」教育に反対する陳情
- 12 陳情平成20年第66号 沖縄県立図書館八重山分  
館の存続に関する陳情
- 13 陳情平成20年第67号 沖縄県立図書館八重山分  
館廃止に反対する陳情
- 14 陳情平成20年第72号 沖広産業の産業廃棄物安  
定型最終処分場内におけるクロルデン類等汚染の  
浄化と、営業許可の更新を認めないことを求める

- 陳情
- 15 陳情平成20年第78号 子供の医療費助成制度の拡充に関する陳情
- 16 陳情平成20年第82号 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情
- 17 陳情平成20年第90号 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情
- 18 陳情平成20年第93号 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情
- 19 陳情平成20年第99号 地域医療崩壊阻止のための意見書提出を求める陳情
- 20 陳情平成20年第100号 沖縄市登川・池原地区への産業廃棄物処理施設の集中抑止に関する陳情
- 21 陳情平成20年第105号 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情
- 22 陳情平成20年第107号 沖縄県立図書館八重山分館の廃止撤回を求める陳情
- 23 陳情平成20年第110号 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情
- 24 陳情平成20年第112号 友愛スポーツセンター跡利用に関する陳情
- 25 陳情平成20年第117号 株式会社環境ソリューションの産業廃棄物処理焼却施設建設に反対する陳情
- 26 陳情平成20年第122号の2 沖縄県腎臓病患者連絡協議会の活動等に対する支援を求める陳情
- 27 陳情平成20年第124号 「30人以下学級完全実現」を求める陳情
- 28 陳情平成20年第125号 「全国学力・学習状況調査」の公表等に関する陳情
- 29 陳情平成20年第134号 認可外保育園支援のための振興対策調整費の使途に関する陳情
- 30 陳情平成20年第136号 浦添の美しい景観と安心・安全で安らぎのある生活環境を求める陳情
- 31 陳情平成20年第137号 サングの保護に関する陳情
- 32 陳情平成20年第141号 アメラジアンへの公的支援に関する陳情
- 33 陳情平成20年第142号 天然記念物の伐採に関する陳情
- 34 陳情平成20年第148号 地域医療・高度多機能な医療の確保に関する陳情
- 35 陳情平成20年第149号 産業廃棄物処理場の撤去を求める陳情
- 36 陳情平成20年第162号 「地方消費者行政の抜本的拡充に必要な法制度の整備及び財政措置を政府等に求める意見書」の採択を求める陳情
- 37 陳情平成20年第175号の2 第58回婦人大会の宣言・決議の実現方に関する陳情
- 38 陳情平成20年第184号 県立南部医療センター精神身体合併症病棟の拡充に関する陳情
- 39 陳情平成20年第187号 沖縄美ら海再生に関する陳情
- 40 陳情平成20年第188号 命の尊厳を踏みにじる「後期高齢者医療制度」の廃止を求める陳情
- 41 陳情平成20年第189号 子供たちに行き届いた教育の保障を求める陳情
- 42 陳情平成20年第192号 第60回九州地区地域婦人大会及び平成20年度全地婦連九州ブロック会議の決議に関する陳情
- 43 陳情平成20年第195号 医療提供体制確保と地域医療を守るに関する陳情
- 44 陳情平成20年第199号 沖縄県教育委員会の職務不履行に関する陳情
- 45 陳情平成20年第201号の2 吉の浦火力発電所電源開発に伴う海域環境調査に関する陳情
- 46 陳情第2号 学童保育に関する陳情
- 47 陳情第5号 八重瀬町世名城地域における産業廃棄物処理施設の建設計画に反対する陳情
- 48 陳情第6号 八重瀬町世名城地域における産業廃棄物処理施設の建設計画に反対する陳情
- 49 陳情第8号 地域医療を守り医療提供体制確保を求める陳情
- 50 陳情第9号 地域医療を守り医療提供体制確保を求める陳情
- 51 陳情第12号 産業廃棄物処理施設新炉建設阻止に関する陳情
- 52 陳情第13号 地域医療を守り医療提供体制確保を求める陳情
- 53 陳情第16号 地域子育て支援センター事業費の従来どおりの県負担を求める陳情
- 54 陳情第22号 沖縄県精神科医療の施策に関する陳情
- 55 陳情第23号 障害者福祉の増進に関する陳情
- 56 陳情第26号 沖縄県精神科通院患者リハビリテーション事業に関する陳情
- 57 陳情第32号 身体障害者に関する手続等についての陳情



- 58 陳情第33号 読谷村産業廃棄物安定型最終処分場問題をめぐる行政処分に関する陳情
- 59 陳情第34号 株式会社沖広産業の管理型産業廃棄物最終処分場建設計画の撤回に関する陳情
- 60 陳情第40号 県立南部医療センター精神身体合併症病棟の早期再開に関する陳情
- 61 陳情第41号 県立病院の存続を求める陳情
- 62 陳情第43号 「人体の不思議展」県立博物館使用の中止を求める陳情
- 63 陳情第44号 沖縄県の障害者スポーツ振興に関する陳情
- 64 陳情第50号 県立病院の独立行政法人化に反対し、地域医療を守り医療提供体制確保を求める陳情
- 65 陳情第52号 地域医療を守り、県立病院の独立行政法人化に反対する陳情
- 66 陳情第57号 学校給食に環境保全型農業で生産された農産物の使用促進に関する陳情
- 67 陳情第60号 県立八重山病院の地方独立行政法人化に反対する陳情
- 68 陳情第61号 医療提供体制確保を求める陳情
- 69 陳情第62号 地域子育て支援センター事業費の従来どおりの県負担を求める陳情
- 70 陳情第63号 ヤンバルの森全体の環境調査の実施と沖縄県アセス条例の改正を求める陳情
- 71 陳情第64号 うるま市宇赤野港原地域への産業廃棄物処理場建設に反対する陳情
- 72 陳情第65号 沖縄ろう学校を「単独型の聴覚特別支援学校」として存続を求める陳情
- 73 消費者保護及び県民生活について（所管事務調査）
- 74 県民文化について（所管事務調査）
- 75 青少年及び交通安全問題について（所管事務調査）
- 76 公害防止及び環境保全について（所管事務調査）
- 77 社会福祉及び社会保障について（所管事務調査）
- 78 医療及び保健衛生について（所管事務調査）
- 79 教育及び学術文化について（所管事務調査）
- 80 平和について（所管事務調査）
- 81 男女共同参画について（所管事務調査）

## 沿岸域における漂流・漂着ごみ対策に関する意見書

全国第4位の海岸線距離を有し、島嶼県である本県の沿岸域では、近年、大量の漂流・漂着ごみが相次いで発生し、景観、水産業、動植物の生態、環境負荷等さまざまな問題を惹起させている。

しかもこれらの漂流・漂着ごみは、年々その量が増加するとともに、発生源も国内外にわたり、また、その質もペットボトル等のプラスチック製品から木材まで、さらには劇薬まで雑多なものとなっている。

また、各離島にはそれぞれの処理施設がないため、処理施設のあるところまで海上運搬しなければならず、多大な労力と経費を要することや、突発的にしかも繰り返しごみが漂流・漂着するため、各地域及び自治体では対応に苦慮している。

さらに、現行法では、海岸の清潔を保持することが自治事務とされ、ごみをどの程度処理するかも含めて海岸管理者である都道府県の判断にゆだねられているが、予算、人員の制約から、市町村がやむを得ず処理する機会が多いため、財政が逼迫している自治体にとって大きな負担となっている。

よって、国におかれては、相次ぐ原因不明の漂流・漂着ごみの対策として、下記の事項について配慮されるよう強く要請する。

### 記

- 1 漂流・漂着ごみの処理は、本来沿岸域を所管する自治体の責任とすべきものではなく、国の責任と負担で実施すべきものであるとの観点に立ち、国と自治体などの責任及び役割を明確にすること。
- 2 近年、外国からのごみが増加している実態にかんがみ、関係国との連携を持つなどして実効性のある防止対策を講じること。
- 3 各地域・離島でのごみ処理に当たっては、それぞれの地域・離島の地理的特性、自然条件など地域の特性に応じた対策を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成21年3月25日

沖 縄 県 議 会

衆 議 院 議 長  
参 議 院 議 長  
内 閣 総 理 大 臣

総務大臣  
財務大臣  
外務大臣  
農林水産大臣  
経済産業大臣  
国土交通大臣  
環境大臣  
沖縄及び北方対策担当大臣

あて

## 県立病院のあり方に関する決議

本県の県立病院は、開設以来、県下の基幹病院、地域の中核病院、救急病院として、一般医療はもとより、高度・特殊医療、離島・僻地医療、救急救命医療など民間医療機関では対応が困難な医療、いわゆる政策医療を担ってきた。

しかしながら、平成14年に診療報酬が改定されたこともあって、県立病院の経常損失の拡大や、毎年度約100億円の運営資金の不足と借り入れなどにより、平成19年度末の累積欠損金は216億円余に達しており、厳しい経営状況となっている。

また、県立病院では、慢性的に医師と看護師が不足しており、休科・休床が相次ぎ、県民に不安と不便を与えている。

さらに、現在の看護体制は10対1となっているが、この体制では県民へ手厚い看護を提供することが難しいことや、看護師に過重な労働を強いる結果となり、民間病院への転職や休職、なり手の減少を招く事態の一因となっている。

このような中、県医療審議会県立病院のあり方検討部会が取りまとめた「県立病院のあり方に関する基本構想(案)」では、地方独立行政法人を設立して、同法人に県立病院を一体として経営させる形態に移行する案を打ち出している。

仮に、案のとおり県立病院が地方独立行政法人化された場合には、救命救急医療など不採算部門や精神医療などの特殊部門における医療提供の形骸化、医師不足による診療体制の縮小、医師派遣制度の廃止、離島・僻地医療の見直し、都市部と離島・僻地間の医療格差の拡大などの問題が生じないか懸念されている。

よって、県におかれては、県立病院のあり方を決定するに当たっては、県民に安心・安全な医療を安

定して提供することができるようにするとともに、医師・看護師が働きやすい医療現場を実現できるように、下記事項の実現について強く要請する。

記

- 1 県立病院の経営・運営方法の決定に当たっては、病院現場で働く医師・看護師並びに利用者である県民の意見や要望を聴取して反映させるとともに、公営企業法全部適用移行後の成果の検証結果を踏まえるものとし、拙速な判断を行わないこと。
- 2 都市部と離島・僻地間に医療格差が生じないように万全の対策を講じること。
- 3 県立病院の看護師体制を7対1看護配置とし、医師・看護師の確保に努め、医療サービスの向上と休科・休床の解消を図ること。

上記のとおり決議する。

平成21年3月25日

沖 縄 県 議 会

沖縄県知事 あて

## 土木委員会 委員会記録

(1)

◎平成21年2月10日(火曜日)

開 会 午前11時12分  
散 会 午後0時33分  
場 所 第3委員会室  
議 題

1 乙第41号議案 控訴の提起について(先議)

出 席

委 員 長	當 山 眞 市 君
副 委 員 長	照 屋 大 河 君
委 員	新 垣 良 俊 君
	嶺 井 光 君
	池 間 淳 君
	新 垣 哲 司 君
	高 嶺 善 伸 君
	嘉 陽 宗 儀 君
	新 垣 安 弘 君
	大 城 一 馬 君
	平 良 昭 一 君
	吉 田 勝 廣 君

説明員の職、氏名

土木建築部長	漢	那	政	弘	君
土木企画統括監	中	村		浩	君
都市計画・モノレール課長	儀	間	真	明	君

審査概要

乙第41号議案について土木建築部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、補償交渉の経緯と訴訟理由、収用委員会、原告及び判決のそれぞれの評価額、評価額に差が生じた理由、県の評価額が妥当だと判断した理由、県が参考とした取引事例の地目と現況、泡瀬干潟訴訟と今回の控訴事案の違い等について質疑が行われた。

次に、議案の採決に先立ち、共産党所属委員から反対の意見が表明された。

次に、議案1件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

(2)

◎平成21年2月26日(木曜日)

開会	午後8時6分
散会	午後8時8分
場所	第3委員会室
議題	

1 審査日程について

出席

委員長	當	山	真	市	君
委員	新	垣	良	俊	君
	嶺	井		光	君
	池	間		淳	君
	新	垣	哲	司	君
	高	嶺	善	伸	君
	嘉	陽	宗	儀	君
	新	垣	安	弘	君
	大	城	一	馬	君
	平	良	昭	一	君
	吉	田	勝	廣	君

欠席

照屋大河君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(3)

◎平成21年3月17日(火曜日)

開会	午前10時4分
散会	午後6時54分
場所	第3委員会室
議題	

- 1 乙第20号議案 沖縄県二級建築士免許等手数料条例の一部を改正する条例
- 2 乙第21号議案 沖縄県営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 3 乙第28号議案 訴えの提起について
- 4 乙第36号議案 指定管理者の指定について
- 5 乙第37号議案 指定管理者の指定について
- 6 乙第39号議案 公共下水道の幹線管渠等の設置に係る事業の執行に伴う負担金の徴収について
- 7 陳情平成20年第68号、同第96号の3、同第108号の3、同第115号、同第130号、同第133号、同第138号、同第152号、同第160号、同第183号、同第185号、同第202号の2、陳情第11号、第18号、第20号、第24号及び第35号から第37号まで
- 8 閉会中継続審査(調査)について

出席

委員長	當	山	真	市	君
副委員長	照	屋	大	河	君
委員	新	垣	良	俊	君
	嶺	井		光	君
	池	間		淳	君
	新	垣	哲	司	君
	高	嶺	善	伸	君
	嘉	陽	宗	儀	君
	新	垣	安	弘	君
	大	城	一	馬	君
	平	良	昭	一	君
	吉	田	勝	廣	君

説明員の職、氏名

土木建築部長	漢	那	政	弘	君
土木整備統括監	仲	田	文	昭	君
土木企画課長	上	原	兼	治	君
参事兼技術管理課長	比	嘉	和	夫	君
港湾課長	新	垣	盛	勇	君

都市計画・モノレール課長	儀間真明君
下水道課長	桑江良光君
建築指導課長	志村恵一郎君
住宅課長	喜屋武博行君

### 審査概要

乙第20号議案、乙第21号議案、乙第28号議案、乙第36号議案、乙第37号議案及び乙第39号議案について土木建築部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第20号議案については、県が指定する登録予定機関、申請手数料の見込み額、建築士の登録者数等について質疑が行われた。

次に、乙第21号議案については、多子世帯の定義と優先入居の実績、暴力団の判断方法、他都道府県に比べて条例制定が遅れた理由、県営住宅の役割、市町村からの県営住宅建設の要望と新規建設計画の状況等について質疑が行われた。

次に、乙第28号議案については、提訴の前に減免制度を適用した事例、減免制度の周知を行った時期、家庭状況への配慮や福祉事務所との連携の有無、判決後に分割で家賃を徴収することの可否、判決を不服として控訴された事例等について質疑が行われた。

次に、乙第36号議案については、従来の指定管

理者名、指定管理料の決定方法、提示した上限額、指定管理しなかった場合の経費等について質疑が行われた。

次に、乙第37号議案については、指定管理者に漏れた応募団体の点数の状況、前回と同じ指定管理者が選定される傾向がある理由、奥武山公園と奥武山総合運動場を1つの団体に管理運営させている理由等について質疑が行われた。

次に、乙第39号議案については、県代行制度で整備する大宜味村の終末処理場の維持費、大宜味村の負担額が大きい理由、大宜味村塩屋地区の下水道整備計画の有無、汚水処理整備計画の状況等について質疑が行われた。

次に、陳情19件について土木建築部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案の採決に先立ち、乙第37号議案に対して、共産党所属委員から反対の意見が表明された。

次に、議案6件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情19件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査（調査）については、別掲のとおり決定した。

## 土木委員会議案処理一覧表

イ 処理（7件）

（先議）

議案番号	議案名	議決の結果
乙第41号	控訴の提起について	多数決

議案番号	議案名	議決の結果
乙第20号	沖縄県二級建築士免許等手数料条例の一部を改正する条例	全会一致 原案可決
乙第21号	沖縄県営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	〃
乙第28号	訴えの提起について	全会一致 可決
乙第36号	指定管理者の指定について	〃
乙第37号	指定管理者の指定について	多数決

議案番号	議案名	議決の結果
乙第39号	公共下水道の幹線管渠等の設置に係る事業の執行に伴う負担金の徴収について	全会一致 可決

## 土木委員会陳情処理一覧表

イ 処理（陳情2件）

陳情番号	受理年月日	件名	陳情者名	審査の結果	措置
第11号	平成20年 12月25日	建築確認手続の円滑化に関する陳情	社団法人 沖縄県建設 産業団体連合会 会長 呉屋 守將 外1人	採択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置（知事）
第20号	平成21年 1月30日	真地久茂地線トンネル付近の住民に対する説明会開催を求める陳情	那覇市金城3-9-9 コーポ玉城201 玉城 直祐	〃	〃

## 土木委員会閉会中継続 審査（調査）事件一覧

- 1 陳情平成20年第68号 東部海浜開発（泡瀬埋立）事業の中止を求める陳情
- 2 陳情平成20年第96号の3 軽油価格の高騰により存亡の危機に瀕しているトラック運送業界に関する陳情
- 3 陳情平成20年第108号の3 原油価格高騰対策に関する陳情
- 4 陳情平成20年第115号 港湾区域内の水域占用許可に関する陳情
- 5 陳情平成20年第130号 燃料高騰による車持ちダンプ労働者の低単価・労働条件の改善を求める陳情
- 6 陳情平成20年第133号 「住宅供給公社の共益費徴収業務」に関する陳情
- 7 陳情平成20年第138号 古島団地の建てかえに関する陳情
- 8 陳情平成20年第152号 公共工事の不払いに関する陳情
- 9 陳情平成20年第160号 那覇伊平屋航空路線開設に関する陳情
- 10 陳情平成20年第183号 泡瀬裁判の控訴断念を議決するよう求める陳情

- 11 陳情平成20年第185号 泡瀬干潟埋立事業公金支出差止訴訟判決に対する控訴を断念し泡瀬干潟の保全を求める陳情
- 12 陳情平成20年第202号の2 建設業界の窮状に関する陳情
- 13 陳情第18号 泡瀬干潟裁判の控訴費用及び泡瀬埋立関連の予算の削除に関する陳情
- 14 陳情第24号 公共事業の早期発注並びに建設工事入札における最低制限価格の引上げに関する陳情
- 15 陳情第35号 東部海浜開発事業の早期完成に関する陳情
- 16 陳情第36号 東部海浜開発事業の早期完成に関する陳情
- 17 陳情第37号 東部海浜開発事業の早期完成に関する陳情
- 18 道路、橋梁の整備事業について（所管事務調査）
- 19 港湾の整備事業について（所管事務調査）
- 20 空港の整備事業について（所管事務調査）
- 21 河川、海岸及び砂防の整備事業について（所管事務調査）
- 22 都市計画事業について（所管事務調査）
- 23 上下水道事業について（所管事務調査）
- 24 住宅環境の改善について（所管事務調査）
- 25 都市モノレールの整備事業について（所管事務調査）

調査)  
26 建築関係について(所管事務調査)

## 米軍基地関係特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成21年2月26日(木曜日)

開 会 午後8時13分  
散 会 午後8時17分  
場 所 第4委員会室  
議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長	渡嘉敷 喜代子 さん
副 委 員 長	桑 江 朝千夫 君
委 員	中 川 京 貴 君
	具 志 孝 助 君
	前 田 政 明 君
	上 原 章 君
	山 内 末 子 さん
	新 垣 清 涼 君
	玉 城 満 君
	玉 城 義 和 君

欠 席

	吉 元 義 彦 君
	照 屋 大 河 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成21年3月23日(月曜日)

開 会 午前11時3分  
散 会 午後5時2分  
場 所 第4委員会室  
議 題

- 1 請願平成20年第1号、陳情平成20年第36号、同第88号、同第89号、同第94号、同第102号、同第132号、同第167号、同第204号、陳情第3号、第4号、第14号、第21号、第25号、第30号、第31号、第42号、第46号及び第47号
- 2 軍使用土地、基地公害、演習、跡地利用計

画等米軍基地関係諸問題の調査及び対立の樹立(普天間飛行場燃料流出事故について)(追加議題)

3 閉会中継続審査(調査)について

出 席

委 員 長	渡嘉敷 喜代子 さん
副 委 員 長	桑 江 朝千夫 君
委 員	中 川 京 貴 君
	吉 元 義 彦 君
	具 志 孝 助 君
	照 屋 大 河 君
	前 田 政 明 君
	上 原 章 君
	山 内 末 子 さん
	新 垣 清 涼 君
	玉 城 満 君
	玉 城 義 和 君

説明員の職、氏名

知事公室長	上 原 昭 君
基地防災統括監	平 良 宗 秀 君
基地対策課長	又 吉 進 君
文化環境部 環境企画統括監	友 利 弘 一 君
教育庁文化課長	千木良 芳 範 君
警察本部刑事部長	日 高 清 晴 君

審査概要

請願1件及び陳情18件について知事公室長、文化環境部環境企画統括監、教育庁文化課長及び警察本部刑事部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、普天間飛行場燃料流出事故について知事公室長及び文化環境部環境企画統括監からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情18件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査(調査)については、別掲のとおり決定した。

なお、「金武町伊芸区流弾事故の真相究明に関する意見書」、「同抗議決議」、「普天間飛行場燃料流出事故に関する意見書」及び「同抗議決議」を別掲のとおり提出することになった。

## 米軍基地関係特別委員会陳情処理一覧表

イ 処理(5件)

陳情番号	受理年月日	件名	陳情者名	審査の結果	措置
第3号	平成20年 12月18日	金武町字伊芸区流弾事件に関する陳情	金武町議会 議長 仲里 全孝	採択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事)
第21号	平成21年 2月2日	金武町伊芸区流弾の全容解明に関する陳情	金武町 町長 儀武 剛	〃	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事及び公安委員会)
第25号	平成21年 2月5日	F22A ラプター・F16戦闘機等外来機の飛来・訓練に関する陳情	嘉手納町議会 議長 田崎 博美	〃	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事)
第30号	平成21年 2月9日	金武町伊芸区流弾の全容解明に関する陳情	金武町 町長 儀武 剛	〃	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事及び公安委員会)
第31号	平成21年 2月9日	米軍演習被弾事件に関する陳情	伊芸区 区長 池原 政文 外1人	〃	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事)

### 米軍基地関係特別委員会 閉会中継続審査(調査)事件一覧

- 1 請願平成20年第1号 新基地建設に関する請願
- 2 陳情平成20年第36号 キャンプ・ハンセン内レンジ3射撃場建設の即時中止を求める陳情
- 3 陳情平成20年第88号 「高江区周辺域におけるヘリパッド建設中止と計画撤回」の決議を求める陳情
- 4 陳情平成20年第89号 普天間飛行場代替施設(新基地)建設事業に係るアセス手続及び「環境現況調査」並びにキャンプ・シュワブ内における「造成」工事等に関する陳情
- 5 陳情平成20年第94号 キャンプ・ハンセン内への訓練用コンテナ搬入に関する陳情
- 6 陳情平成20年第102号 沖縄の米軍基地再編・新基地建設に反対する陳情
- 7 陳情平成20年第132号 辺野古新基地建設における大浦湾作業ヤード計画の撤回を防衛省に求める陳情
- 8 陳情平成20年第167号 第二次返還特措法の制定に関する陳情

- 9 陳情平成20年第204号 普天間飛行場代替施設(新基地)建設事業等の中止を求める陳情
- 10 陳情第4号 米軍所属セスナ機(C172)墜落事故に関する陳情
- 11 陳情第14号 米軍所属セスナ機(C172)墜落事故に関する陳情
- 12 陳情第42号 「在沖米海兵隊のグアム移転に係る協定」に反対し、基地の無条件撤去に向けた日米両政府の協議を要求する意見書の採択を求める陳情
- 13 陳情第46号 「米軍再編協定」(「在沖米海兵隊のグアム移転に関する協定」)に反対する意見書の採択を求める陳情
- 14 陳情第47号 嘉手納基地の爆音被害に関する陳情
- 15 軍使用土地、基地公害、演習、跡地利用計画等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立

## 金武町伊芸区流弾事故の真相究明に関する意見書

平成20年12月13日に金武町伊芸区の民家駐車場で発見された銃弾について、県警察は、米軍が使用している銃弾と弾しんが同種のものとの鑑定結果を公表したが、米軍及び米国政府関係機関は県民が納得できる具体的な理由を示さないまま、一方的に米海兵隊による訓練との関係を否定して、実弾射撃訓練を継続している。

このように、県民が求める真相究明と訓練の即時中止に真摯に対応しないことは到底許されるものではなく、県民は怒りと不満を増大させている。

このため、金武町民は、常に流弾の脅威を感じながら恐怖と不安の中での生活を強いられていること及びこのまま見過ごすと、過去の流弾事故のように真相が明らかにされないまいうやむやにされることなどの危機感から、去る3月1日に総決起大会を開催し、今回の米軍及び在沖米国総領事館の発言や行為に対し激しい怒りを示すとともに、すべての実弾射撃訓練の即時廃止、被弾事件の早期の全容解明並びにすべての実弾射撃訓練場の撤去を要求することを住民の総意として決定した。

金武町民が訴えている問題は、金武町だけの問題ではなく、狭隘な県土の中に全国の米軍専用施設面積の約75%に上る広大な米軍基地が集中する本県では、どこでも起こり得る問題で、また県民のだれでも被害に遭ってもおかしくない重大な問題であり、県民が一体となって早急に解決に向けて取り組むべき事案である。

よって、本県議会は、県民の生命、財産及び生活環境を守る立場から、今回の流弾事故を徹底的に究明して、県民に真相を明らかにするとともに、その間は実弾射撃訓練を中止するよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成21年3月25日

内閣総理大臣  
外務大臣  
防衛大臣  
沖縄及び北方対策担当大臣

沖 縄 県 議 会  
あて

## 金武町伊芸区流弾事故の真相究明に関する抗議決議

平成20年12月13日に金武町伊芸区の民家駐車場で発見された銃弾について、県警察は、米軍が使用している銃弾と弾しんが同種のものとの鑑定結果を公表したが、米軍及び米国政府関係機関は県民が納得できる具体的な理由を示さないまま、一方的に米海兵隊による訓練との関係を否定して、実弾射撃訓練を継続している。

このように、県民が求める真相究明と訓練の即時中止に真摯に対応しないことは到底許されるものではなく、県民は怒りと不満を増大させている。

このため、金武町民は、常に流弾の脅威を感じながら恐怖と不安の中での生活を強いられていること及びこのまま見過ごすと、過去の流弾事故のように真相が明らかにされないまいうやむやにされることなどの危機感から、去る3月1日に総決起大会を開催し、今回の米軍及び在沖米国総領事館の発言や行為に対し激しい怒りを示すとともに、すべての実弾射撃訓練の即時廃止、被弾事件の早期の全容解明並びにすべての実弾射撃訓練場の撤去を要求することを住民の総意として決定した。

金武町民が訴えている問題は、金武町だけの問題ではなく、狭隘な県土の中に全国の米軍専用施設面積の約75%に上る広大な米軍基地が集中する本県では、どこでも起こり得る問題で、また県民のだれでも被害に遭ってもおかしくない重大な問題であり、県民が一体となって早急に解決に向けて取り組むべき事案である。

よって、本県議会は、県民の生命、財産及び生活環境を守る立場から、今回の流弾事故を徹底的に究明して、県民に真相を明らかにするとともに、その間は実弾射撃訓練を中止するよう強く要求する。

上記のとおり決議する。

平成21年3月25日

沖 縄 県 議 会  
駐日米国大使  
在日米軍司令官  
在日米軍沖縄地域調整官  
在沖米国総領事

あて



## 普天間飛行場燃料流出事故に関する意見書

沖縄及び北方対策担当大臣 J

## 普天間飛行場燃料流出事故に関する抗議決議

去る3月3日、普天間飛行場北側の燃料タンクからジェット燃料約760リットルが流出する事故が発生した。

去る3月3日、普天間飛行場北側の燃料タンクからジェット燃料約760リットルが流出する事故が発生した。

米軍は、約半分は回収し、残りの半分が未回収ではあるものの、基地外への燃料流出は確認されていないとしているが、宜野湾市、県、沖縄防衛局への通報が2日後の3月5日とおくれたこと、同様な燃料流出事故が多発していること、流出量と回収量を修正、報告していることから、県民は米軍の管理及び通報体制のあり方に疑問を抱いている。

米軍は、約半分は回収し、残りの半分が未回収ではあるものの、基地外への燃料流出は確認されていないとしているが、宜野湾市、県、沖縄防衛局への通報が2日後の3月5日とおくれたこと、同様な燃料流出事故が多発していること、流出量と回収量を修正、報告していることから、県民は米軍の管理及び通報体制のあり方に疑問を抱いている。

また、県民の代表者である本県議会を初め県、宜野湾市が立入調査を求めたことに対し、人数を制限したり、写真撮影や土壌のサンプル採取を拒否するなど調査方法を制限しており、まことに遺憾である。

また、県民の代表者である本県議会を初め県、宜野湾市が立入調査を求めたことに対し、人数を制限したり、写真撮影や土壌のサンプル採取を拒否するなど調査方法を制限しており、まことに遺憾である。

本来、このような流出事故が発生した場合は、速やかに関係機関へ通報、連絡を行うとともに、環境汚染を防止するため万全の体制をしき、直ちに回収、防止対策を実施すべきである。

本来、このような流出事故が発生した場合は、速やかに関係機関へ通報、連絡を行うとともに、環境汚染を防止するため万全の体制をしき、直ちに回収、防止対策を実施すべきである。

よって、本県議会は、県民の生命、財産及び生活環境を守る立場から、今回の燃料流出事故に厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

よって、本県議会は、県民の生命、財産及び生活環境を守る立場から、今回の燃料流出事故に厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要求する。

### 記

### 記

- 1 燃料流出事故の原因を究明するとともに、環境への影響調査を行い、その結果を県民に公表すること。
- 2 事故の再発防止対策を講じるとともに、通報連絡体制の見直しと再構築を行うこと。
- 3 燃料保管及び給油体制の適正化を図るとともに、兵士を含む関係者への教育・訓練の徹底を図ること。
- 4 過去の燃料流出事故について、どのように処理、対応してきたか県民に明らかにすること。

- 1 燃料流出事故の原因を究明するとともに、環境への影響調査を行い、その結果を県民に公表すること。
- 2 事故の再発防止対策を講じるとともに、通報連絡体制の見直しと再構築を行うこと。
- 3 燃料保管及び給油体制の適正化を図るとともに、兵士を含む関係者への教育・訓練の徹底を図ること。
- 4 過去の燃料流出事故について、どのように処理、対応してきたか県民に明らかにすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

上記のとおり決議する。

平成21年3月25日

平成21年3月25日

沖縄県議会

沖縄県議会

内閣総理大臣 }  
外務大臣 }  
防衛大臣 } あて

駐日米国大使 }  
在日米軍司令官 } あて

## 観光振興・新石垣空港 建設促進特別委員会 委員会記録

### (1)

◎平成21年2月26日(木曜日)

開 会 午後8時13分  
散 会 午後8時18分  
場 所 第5委員会室  
議 題

- 1 参考人招致について
- 2 審査日程について

### 出 席

委 員 長	比 嘉 京 子 さん
副 委 員 長	辻 野 ヒロ子 さん
委 員	座喜味 一 幸 君
	新 垣 良 俊 君
	新 垣 哲 司 君
	仲宗根 悟 君
	高 嶺 善 伸 君
	玉 城 ノブ子 さん
	金 城 勉 君
	赤 嶺 昇 君
	平 良 昭 一 君

### 審査概要

参考人招致について協議し、決定した。  
次に、審査日程について協議し、決定した。

### (2)

◎平成21年3月23日(月曜日)

開 会 午前11時2分  
散 会 午後4時5分  
場 所 第5委員会室  
議 題

- 1 参考人からの説明聴取について(沖縄観光の方向性と官民連携のあり方について)
- 2 観光の振興及び新石垣空港の建設促進並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立(平成21年度ビジットおきなわ計画につ

いて)

- 3 観光の振興及び新石垣空港の建設促進並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立(新石垣空港の整備事業の進捗状況について)

- 4 閉会中継続審査(調査)について

### 出 席

委 員 長	比 嘉 京 子 さん
副 委 員 長	辻 野 ヒロ子 さん
委 員	座喜味 一 幸 君
	新 垣 良 俊 君
	新 垣 哲 司 君
	仲宗根 悟 君
	高 嶺 善 伸 君
	玉 城 ノブ子 さん
	金 城 勉 君
	赤 嶺 昇 君
	平 良 昭 一 君

### 説明員の職、氏名

観光商工部長	仲 田 秀 光 君
参事監兼観光交流統括監	松 本 真 一 君
観光企画課長	新 垣 昌 頼 君
観光振興課長	呉 屋 幸 一 君
土木建築部長	漢 那 政 弘 君
新石垣空港統括監	根路銘 恵 一 君
道路街路課長	當 間 清 勝 君
新石垣空港課長	栄野川 盛 信 君
参 考 人	(沖縄観光の方向性と官民連携のあり方について)
琉球大学教授	平 良 一 彦 君

### 審査概要

沖縄観光の方向性と官民連携のあり方について参考人から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、平成21年度ビジットおきなわ計画について観光商工部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、新石垣空港の整備事業の進捗状況について土木建築部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、閉会中継続審査(調査)については、別掲のとおり決定した。

# 観光振興・新石垣空港 建設促進特別委員会 閉会中継続審査(調査)事件一覧

- 1 観光の振興及び新石垣空港の建設促進並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

## 沖縄振興・那覇空港 整備促進特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成21年2月26日(木曜日)

開 会 午後8時8分  
散 会 午後8時13分  
場 所 第6委員会室  
議 題

- 1 審査日程について

出 席

委 員 長	当 銘 勝 雄 君
副 委 員 長	島 袋 大 君
委 員	浦 崎 唯 昭 君
	池 間 淳 君
	仲 村 未 央 さん
	渡久地 修 君
	糸 洲 朝 則 君
	上 里 直 司 君
	瑞慶覧 功 君
	當 間 盛 夫 君
	奥 平 一 夫 君

欠 席

仲 田 弘 毅 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成21年3月23日(月曜日)

開 会 午前11時2分  
散 会 午後2時27分  
場 所 第6委員会室

議 題

- 1 陳情平成20年第193号
- 2 新たな沖縄振興計画の策定及び那覇空港の整備促進並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立(沖縄21世紀ビジョン(仮称)策定の進捗状況について)
- 3 新たな沖縄振興計画の策定及び那覇空港の整備促進並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立(沖縄振興計画の総点検の進捗状況について)
- 4 新たな沖縄振興計画の策定及び那覇空港の整備促進並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立(那覇空港構想段階P Iの結果について)
- 5 閉会中継続審査(調査)について

出 席

委 員 長	当 銘 勝 雄 君
副 委 員 長	島 袋 大 君
委 員	仲 田 弘 毅 君
	浦 崎 唯 昭 君
	池 間 淳 君
	仲 村 未 央 さん
	渡久地 修 君
	糸 洲 朝 則 君
	上 里 直 司 君
	瑞慶覧 功 君
	當 間 盛 夫 君
	奥 平 一 夫 君

説明員の職、氏名

企 画 部 長	上 原 良 幸 君
企画調整課長	黒 島 師 範 君
交通政策課長	津 覇 隆 君

審査概要

陳情1件について企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、沖縄21世紀ビジョン(仮称)策定の進捗状況について、沖縄振興計画の総点検の進捗状況について及び那覇空港構想段階P Iの結果について企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情1件を採決した。

次に、閉会中継続審査(調査)については、別掲のとおり決定した。

# 沖縄振興・那覇空港 整備促進特別委員会 閉会中継続審査(調査)事件一覧

- 1 陳情平成20年第193号 那覇空港拡張整備計画に関する陳情
- 2 新たな沖縄振興計画の策定及び那覇空港の整備促進並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

## 予算特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成21年2月26日(木曜日)

開 会 午後8時24分  
散 会 午後8時47分  
場 所 第7委員会室  
議 題

- 1 委員長の互選
- 2 副委員長の互選
- 3 予算特別委員会運営要領について
- 4 理事の選任

出 席

委 員 長	奥 平 一 夫 君
副 委 員 長	新 垣 清 涼 君
委 員	島 袋 大 君
	中 川 京 貴 君
	桑 江 朝 千 夫 君
	座 喜 味 一 幸 君
	浦 崎 唯 昭 君
	仲 村 未 央 さん
	仲 宗 根 悟 君
	当 銘 勝 雄 君
	前 田 政 明 君
	玉 城 ノブ子 さん
	當 山 眞 市 君
	金 城 勉 君
	上 里 直 司 君
	山 内 末 子 さん
	比 嘉 京 子 さん

當 間 盛 夫 君

欠 席

仲 田 弘 毅 君

審査概要

委員会条例第7条の規定により、議長が委員会を招集し、年長委員の当銘勝雄君が委員長に互選に関する職務を行い、指名推選により奥平一夫君が委員長に選任された。

次に、指名推選により副委員長に新垣清涼君が選任された。

次に、予算特別委員会運営要領について協議し、決定した。

次に、理事に島袋大君、当銘勝雄君、前田政明君、當山眞市君及び上里直司君が選任された。

(2)

◎平成21年2月27日(金曜日)

開 会 午前10時4分  
散 会 午後6時12分  
場 所 第7委員会室  
議 題

- 1 甲第24号議案 平成20年度沖縄県一般会計補正予算(第3号)
- 2 甲第25号議案 平成20年度沖縄県下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 3 甲第26号議案 平成20年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計補正予算(第1号)
- 4 甲第27号議案 平成20年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計補正予算(第1号)
- 5 甲第28号議案 平成20年度沖縄県病院事業会計補正予算(第1号)
- 6 甲第29号議案 平成20年度沖縄県水道事業会計補正予算(第1号)
- 7 甲第30号議案 平成20年度沖縄県一般会計補正予算(第4号)

出 席

委 員 長	奥 平 一 夫 君
副 委 員 長	新 垣 清 涼 君
委 員	島 袋 大 君
	中 川 京 貴 君
	桑 江 朝 千 夫 君
	座 喜 味 一 幸 君
	仲 田 弘 毅 君

浦崎唯昭君  
 仲村未央さん  
 仲宗根悟君  
 当銘勝雄君  
 前田政明君  
 玉城ノブ子さん  
 當山眞市君  
 金城勉君  
 上里直司君  
 山内末子さん  
 比嘉京子さん  
 當間盛夫君

説明の職、氏名

知事公室長 上原昭君  
 総務部長 宮城嗣三君  
 税務課長 下地功君  
 管財課長 武内孝夫君  
 企画部長 上原良幸君  
 文化環境部長 知念建次君  
 環境保全課長 久田友弘君  
 福祉保健部長 伊波輝美さん  
 福祉・援護課長 呉屋禮子さん  
 健康増進課長 桃原利功君  
 農林水産部長 護得久友子さん  
 糖業農産課長 赤嶺勉君  
 村づくり計画課長 知念武君  
 農地水利課長 小山榮一君  
 農村整備課長 山内光雄君  
 森林緑地課長 長間孝君  
 観光商工部長 仲田秀光君  
 企業立地推進課長 上原俊次君  
 雇用労政課長 比嘉徹君  
 土木建築部長 漢那政弘君  
 土木企画課長 上原兼治君  
 海岸防災課長 田盛繁美君  
 都市計画・モノレール課長 儀間真明君  
 新石垣空港課長 栄野川盛信君  
 企業局長 花城順孝君  
 病院事業局長 知念清君  
 県立病院課長 新屋勉君  
 教育長 仲村守和君  
 警察本部刑務部会計課長 中井悟君

議会事務局長 長嶺伸明君

審査概要

甲第24号議案から甲第27号議案まで及び甲第30号議案の補正予算5件について総務部長から、甲第28号議案について病院事業局長から、甲第29号議案について企業局長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑に入り、不発弾等対策安全事業の補正内容、沖縄県不発弾等対策安全基金の活用方法及び運用基準、不発弾等対策における今後の国の責任のあり方、不発弾爆発被害と国家賠償法適用の可否、沖縄県不発弾等対策安全基金が対象とする被害の範囲、沖縄不発弾等対策協議会の活動状況、海中に存在する不発弾の処理方法、投資的経費の減額補正の理由、石油製品輸送等補助事業費増額補正の理由、道路財源の一般財源化の方向性、軽油引取税減額補正の理由、人件費の減額補正と行財政改革との関係、地域力向上推進事業の減額補正の理由、農山漁村活性化プロジェクト支援交付金の減額補正の理由、防衛施設周辺障害防止事業費の減額補正の理由、財産売払収入の減額補正の理由、法人事業税増額補正の内容、不動産取得税増額補正の内容、ゴルフ場利用税の増額補正の理由、課税対象となるゴルフ場数及び年間の利用者総数、ゴルフ場利用税収入における市町村への交付額の割合、ゴルフ場利用者における県外利用者・県内利用者の内訳、大型補正執行に向けた体制づくりの状況、定額給付金支給実施に向けた取り組み状況、今回の交付金の沖縄県配分額の根拠、騒音悪臭対策費及び基地公害対策費の補正理由、騒音測定器の耐用年数及び現行機種の種類、騒音測定器の機種変更の可否、栄野比局復活の可否、基地騒音測定結果に基づく米軍への要請状況、生活保護扶助費増額補正の内容、ケースワーカー1人当たりの担当世帯数、生活保護相談件数と申請件数、生活保護辞退届の状況、地域福祉推進事業の内容、妊婦検診支援基金事業の内容、離島住民の健康診査に対する助成制度の状況、介護福祉士等修学資金貸付事業の内容、ふるさと雇用再生特別交付金の雇用効果の目標、雇用再生特別事業基金活用事業の内容、民間からの事業公募予定の有無及び雇用効果の目標、緊急保証制度の実績、沖縄県緊急ジョブトレーニング事業の内容と対象人数、観光施設整備事業費の内容、観光緊急経済対策事業の内容、病院職員給与費増額補正の理由、

病院職員退職見込みの精度、各県立病院の普通退職数と退職理由、県立病院患者数減の理由、7対1看護体制に移行できない理由、病床休床による経営への影響、各県立病院の看護師欠員状況、地域活性化・生活対策臨時交付金による高額医療機器整備のめど、新山村等振興対策事業費の減額補正の理由、特産畑作振興対策事業の減額補正の内容、さとうきび生産振興対策事業費の減額補正の内容、食肉魚介類等検査機器整備事業の内容、与那国町における治山施設維持管理費の内容、残波岬防潮林の全滅に伴う復旧のめど、モズク消費拡大に向けた事業計画の有無、県営かんがい排水事業繰越額増額の理由、集落地域整備事業繰越額増額の理由、田園空間整備事業繰越額増額の理由、林業構造改善事業費減額補正の理由、林道開設費減額補正の理由、中部合同庁舎建設事業の入札方式、最低制限価格の設定方法、中部合同庁舎建設事業減額補正の理由、公共事業の入札方式を総合評価方式に変えた理由と総合評価方式の内容、繰越明許費補正の内容、中城湾港マリン・タウン整備事業の事業着手年度と完了予定年度、県単公園整備事業の内容、公園遊具の使用不能状況、黒島海岸整備事業の内容、観光支援道路の内容、新石垣空港ターミナルビル新会社への出資の状況、特別自由貿易地域振興費の内容、特別自由貿易地域の立地要件、特別自由貿易地域事業認定の内容と認定企業数、認定企業と進出企業の違い、常時雇用の定義と根拠、物流支援助成を受けている企業数と実績、税制優遇措置の活用状況、特別自由貿易地域内の分譲状況、特別自由貿易地域内の従業員数と正規・非正規雇用の割合、特別自由貿易地域整備事業の総事業費、基地関連犯罪防止対策事業の内容、図書館施設整備更新事業の内容、最近の少雨傾向に対する渇水対策の取り組み等について質疑が行われた。

(3)

◎平成21年3月2日(月曜日)

開 会 午後1時23分  
散 会 午後1時25分  
場 所 第7委員会室  
議 題

- 1 甲第24号議案 平成20年度沖縄県一般会計補正予算(第3号)

- 2 甲第25号議案 平成20年度沖縄県下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 3 甲第26号議案 平成20年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計補正予算(第1号)
- 4 甲第27号議案 平成20年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計補正予算(第1号)
- 5 甲第28号議案 平成20年度沖縄県病院事業会計補正予算(第1号)
- 6 甲第29号議案 平成20年度沖縄県水道事業会計補正予算(第1号)
- 7 甲第30号議案 平成20年度沖縄県一般会計補正予算(第4号)

出 席

委 員 長	奥 平 一 夫 君
副 委 員 長	新 垣 清 涼 君
委 員	島 袋 大 君
	中 川 京 貴 君
	桑 江 朝 千 夫 君
	座 喜 味 一 幸 君
	仲 田 弘 毅 君
	浦 崎 唯 昭 君
	仲 村 未 央 さん
	仲 宗 根 悟 君
	当 銘 勝 雄 君
	前 田 政 明 君
	玉 城 ノブ子 さん
	當 山 眞 市 君
	金 城 勉 君
	上 里 直 司 君
	山 内 末 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	當 間 盛 夫 君

審査概要

甲第24号議案から甲第30号議案までの補正予算7件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

(4)

◎平成21年3月5日(木曜日)

開 会 午前10時6分  
散 会 午後7時33分  
場 所 第7委員会室  
議 題

- 1 甲第1号議案 平成21年度沖縄県一般会計

予算

- 2 甲第2号議案 平成21年度沖縄県農業改良  
資金特別会計予算
- 3 甲第3号議案 平成21年度沖縄県小規模企  
業者等設備導入資金特別会計予算
- 4 甲第4号議案 平成21年度沖縄県中小企業  
振興資金特別会計予算
- 5 甲第5号議案 平成21年度沖縄県下地島空  
港特別会計予算
- 6 甲第6号議案 平成21年度沖縄県母子寡婦  
福祉資金特別会計予算
- 7 甲第7号議案 平成21年度沖縄県下水道事  
業特別会計予算
- 8 甲第8号議案 平成21年度沖縄県所有者不  
明土地管理特別会計予算
- 9 甲第9号議案 平成21年度沖縄県沿岸漁業  
改善資金特別会計予算
- 10 甲第10号議案 平成21年度沖縄県中央卸売  
市場事業特別会計予算
- 11 甲第11号議案 平成21年度沖縄県林業改善  
資金特別会計予算
- 12 甲第12号議案 平成21年度沖縄県中城湾港  
(新港地区) 臨海部土地造成事業特別会計予  
算
- 13 甲第13号議案 平成21年度沖縄県宜野湾港  
整備事業特別会計予算
- 14 甲第14号議案 平成21年度沖縄県自由貿易  
地域特別会計予算
- 15 甲第15号議案 平成21年度沖縄県産業振興  
基金特別会計予算
- 16 甲第16号議案 平成21年度沖縄県中城湾港  
(新港地区) 整備事業特別会計予算
- 17 甲第17号議案 平成21年度沖縄県中城湾港  
マリン・タウン特別会計予算
- 18 甲第18号議案 平成21年度沖縄県駐車場事  
業特別会計予算
- 19 甲第19号議案 平成21年度沖縄県公共用地  
先行取得事業特別会計予算
- 20 甲第20号議案 平成21年度沖縄県中城湾港  
(泡瀬地区) 臨海部土地造成事業特別会計予  
算
- 21 甲第21号議案 平成21年度沖縄県病院事業  
会計予算
- 22 甲第22号議案 平成21年度沖縄県水道事業

会計予算

- 23 甲第23号議案 平成21年度沖縄県工業用水  
道事業会計予算

出席

委員長	奥平一夫君
副委員長	新垣清涼君
委員	島袋大君
	中川京貴君
	桑江朝千夫君
	座喜味一幸君
	仲田弘毅君
	浦崎唯昭君
	仲村未央さん
	仲宗根悟君
	当銘勝雄君
	前田政明君
	玉城ノブ子さん
	當山眞市君
	金城勉君
	上里直司君
	山内末子さん
	比嘉京子さん
	當間盛夫君

説明の職、氏名

知事公室長	上原昭君
秘書課長	山里清君
基地対策課長	又吉進君
防災危機管理課長	饒平名知成君
総務部長	宮城嗣三君
総務私学課長	真栄城香代子さん
人事課長	當間秀史君
人事課行政管理監	謝花喜一郎君
職員厚生課長	當間重美さん
財政課長	小橋川健二君
税務課長	下地功君
管財課長	武内孝夫君

審査概要

甲第1号議案から甲第23号議案までの23件について予算の総括説明及び総務部関係予算について総務部長から、知事公室関係予算について知事公室長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑に入り、不発弾対策のための法整備に向けた事務局体制と今後のスケジュール、不発弾探査の県及び市町村の財政負担の状況、不発弾処理の数値目標、民間

工事に対する不発弾探査事業の適用、沖縄県不発弾等安全対策基金条例の交付要綱制定状況、不発弾処理費用の財源、特定地域特別振興事業の内容と同事業名の由来、特定地域特別振興事業成立に至る経緯、事業対象地域数と対象人数、今後の事業展開の予定、旧軍飛行場用地の面積、沖縄特別振興対策調整費における特定地域特別振興事業の予算枠と算定基準、特定地域特別振興事業に沖縄特別振興対策調整費を充てることの是非、特定地域特別振興事業を特別枠で予算要求することの可否、旧軍飛行場用地問題は戦後処理であるとする事に対する県の見解、前回知事訪米と今回予定知事訪米の違い、知事訪米の要請内容と要請時期、日米地位協定見直しに関する委託調査の内容と委託先、消防広域化推進事業の内容、沖縄県内のはしご車の台数、はしご車購入費に対する県の補助状況、在沖米海兵隊グアム移転協定に対する県の見解、グアム移転協定実施に伴う在沖米海兵隊員等の減員数、嘉手納飛行場爆音被害の状況、嘉手納飛行場への外来機飛来状況、嘉手納基地周辺住宅防音工事助成対象区域見直し調査の進捗状況、防音工事対象基準の内容と基準見直しの国への要請状況、嘉手納ラプコンの返還スケジュール、嘉手納ラプコンふぐあい発生の原因、航空自衛隊那覇基地に係る騒音問題、駐留軍用地跡地利用促進事業の内容、国民保護計画の市町村計画策定状況と未策定市町村数、県税収納額の推移と減収の要因、自主財源割合の九州各県比較、県税の滞納件数と滞納額、自主財源確保の取り組み状況、法定外新税の取り組み状況、ふるさと納税の状況、県たばこ税の収納状況、航空機燃料譲与税の収納状況、県主要基金の状況、賦課徴収費の内容、所有者不明土地管理特別会計の内容、職員研修費の推移、若夏荘の廃止に至った経緯と今後の予定、若夏荘の累積赤字額、県三役の名刺作製費用とデザイン、県職員の健康管理の状況と対策等について質疑が行われた。

(5)

◎平成21年3月6日(金曜日)

開 会 午前10時4分  
散 会 午後6時32分  
場 所 第7委員会室  
議 題

1 甲第1号議案 平成21年度沖縄県一般会計  
予算

出 席

委 員 長	奥 平 一 夫 君
副 委 員 長	新 垣 清 涼 君
委 員	島 袋 大 君
	中 川 京 貴 君
	桑 江 朝 千 夫 君
	座 喜 味 一 幸 君
	仲 田 弘 毅 君
	浦 崎 唯 昭 君
	仲 村 未 央 さん
	仲 宗 根 悟 君
	当 銘 勝 雄 君
	前 田 政 明 君
	玉 城 ノブ子 さん
	當 山 眞 市 君
	金 城 勉 君
	上 里 直 司 君
	山 内 末 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	當 間 盛 夫 君

説明の職、氏名

企 画 部 長	上 原 良 幸 君
企画調整統括監	上 里 至 君
地域・離島統括監	川 上 好 久 君
企画調整課長	黒 島 師 範 君
交通政策課長	津 覇 隆 君
科学技術振興課長	棚 原 政 忠 君
農 業 研 究 センター所長	喜 名 景 秀 君
森林資源研究 センター所長	具 志 堅 允 一 君
情報政策課長	松 堂 勇 君
地域・離島課長	館 圭 輔 君
市 町 村 課 長	新 垣 光 博 君
会 計 管 理 者	福 治 嗣 夫 君
監査委員事務局長	宮 城 清 志 君
人事委員会事務局長	伊 礼 幸 進 君
議 会 事 務 局 長	長 嶺 伸 明 君
総務部財政統括監	名 渡 山 司 君

審査概要

甲第1号議案について企画部長から説明を聴取した後、質疑に入り、那覇空港拡張整備に係るP



I 調査の結果、那覇空港拡張整備と自衛隊との共用使用問題、那覇空港の需要予測と1日の航空機発着回数、自衛隊機を除いた場合の需要予測、アジア・ゲートウェイ構想とANA国際貨物基地構想の関係、ANA国際貨物基地構想展開に伴う航空貨物増大の可能性、沖縄21世紀ビジョンをつくる必要性、沖縄振興計画の総点検と沖縄21世紀ビジョンの関連性、復帰後の沖縄振興予算の総額、沖縄県に投下された振興予算の本土への逆流額、沖縄振興計画の現時点における評価と課題、沖縄振興予算の推移、今後の沖縄振興計画における高率補助と特別措置の位置づけ、新たな沖縄振興策の検討状況、沖縄振興計画における環境問題の位置づけ、北部振興策の実績と評価、沖縄本島北部地区の人口推移と県民所得及び産業の状況、北部振興策対象自治体の財政状況、ビジョンフレーム調査費の内容、電子自治体推進事業費の内容、電子自治体構築のスケジュール、子供科学力養成事業の内容、県内におけるブロードバンドの普及率、県民のパソコン保有率、農業研究費の県単独事業と受託事業の具体的内容、薬草関係試験研究課題の内容、松くい虫天敵防除事業の内容と実施時期、研究課題の絞り込み手順、先端バイオ研究基盤高度化事業の内容、臨床研究連携基盤構築事業の内容、試験研究事業と沖縄科学技術大学院大学との連携、沖縄科学技術大学院大学整備事業の進捗状況と開学までのタイムスケジュール、沖縄科学技術大学院大学学生の募集方法、沖縄科学技術大学院大学周辺整備事業の進捗状況と今年度の予定、沖縄科学技術大学院大学周辺整備事業費減額の理由、インターナショナルスクールの3者覚書締結の経緯とうるま市議会へ報告がおくれた理由、モノレール導入と総合交通体系との関係、市町村合併の今後の展開、バス路線欠損額に対する補助内容、省エネ車両導入支援の内容、基幹バス実証実験延期の理由、鉄軌道導入検討の状況、1人当たり県民所得の3年間の推移と全国との比較、失業率の3年間の推移と全国との比較、生活保護の3年間の推移、自己破産の3年間の推移、県民の暮らしの実態と今後の対策、貧困と格差についての企画部長の認識、全国知事会負担金外8件の負担金の積算根拠と必要性、全国知事会の意義と開催回数、離島フェアの出店数・出店方法・来場者数及び収益の状況、離島フェア事業の委託先、離島

フェア事務費の増加理由、離島航路補助事業の内容、離島航路確保対策事業の内容、有村産業運行休止に伴う影響と対策、体験滞在交流推進事業の内容、自然・伝統文化を生かした交流促進事業の内容等について質疑が行われた。

(6)

◎平成21年3月9日(月曜日)

開 会 午前10時4分

散 会 午後7時52分

場 所 第7委員会室

議 題

- 1 甲第1号議案 平成21年度沖縄県一般会計予算
- 2 甲第6号議案 平成21年度沖縄県母子寡婦福祉資金特別会計予算
- 3 甲第21号議案 平成21年度沖縄県病院事業会計予算

出 席

委 員 長	奥 平 一 夫 君
副 委 員 長	新 垣 清 涼 君
委 員	中 川 京 貴 君
	桑 江 朝 千 夫 君
	座 喜 味 一 幸 君
	仲 田 弘 毅 君
	浦 崎 唯 昭 君
	仲 村 未 央 さん
	仲 宗 根 悟 君
	当 銘 勝 雄 君
	前 田 政 明 君
	玉 城 ノブ子 さん
	當 山 眞 市 君
	金 城 勉 君
	上 里 直 司 君
	山 内 末 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	當 間 盛 夫 君

欠 席

島 袋 大 君

説明の職、氏名

文化環境部長	知 念 建 次 君
県立芸術大学事務局長	長 田 勉 君
文化振興課長	松 田 雅 章 君

県民生活課長	譜久山 典 子 さん
環境政策課長	下 地 寛 君
環境保全課長	久 田 友 弘 君
環境整備課長	安 里 健 君
自然保護課長	上 原 隆 廣 君
福祉保健部長	伊 波 輝 美 さん
保健衛生統括監	高江洲 均 君
福祉保健部参事	久 田 裕 君
福祉・援護課長	呉 屋 禮 子 さん
青少年・児童 家庭課長	新 垣 郁 男 君
障害保健福祉課長	垣 花 芳 枝 さん
医務・国保課長	新 垣 盛 勝 君
健康増進課長	桃 原 利 功 君
薬務衛生課長	金 城 康 政 君
病院事業局長	知 念 清 君
病院事業局次長	小 川 和 美 君
県立病院課長	新 屋 勉 君
県立病院課 病院経営管理監	桃 原 幹 雄 君
北部病院長	大久保 和 明 君
中部病院長	平安山 英 盛 君
南部医療センター・ こども医療センター長	下 地 武 義 君
精和病院長	新 垣 米 子 さん
宮古病院長	安谷屋 正 明 君
八重山病院長	伊 江 朝 次 君
総務部財政統括監	名渡山 司 君

## 審査概要

甲第1号議案、甲第6号議案及び甲第21号議案の3件について文化環境部長、福祉保健部長及び病院事業局長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑に入り、産業廃棄物処理場に出した改善命令の内容と理由、改善命令発出に至る経緯、改善命令に対する業者からの回答状況、当該産業廃棄物処理場の面積及び深さ、木くず撤去の面積と深さ、クロルデンに対する改善命令の状況、業者の検査結果を県が公表した経緯、比抵抗検査の内容、クロルデン解析に時間がかかっている理由、離島におけるごみ処理の現況、地球温暖化防止計画の目標不達成の原因、米軍の地球温暖化対策の課題、地球温暖化防止再計画の取り組み状況、クリーンエネルギー導入の取り組み状況、県庁における低公害車の導入状況、地球温暖化防止と鉄軌道導入との関連、CO<sub>2</sub>の増加とレンタカー増加の関連、

宮古島市環境都市計画と今後の県の支援策、マングース根絶の目的、マングースの胃残渣物調査の結果、外来害鳥タイワンシロガシラ対策の状況、赤土によるサンゴ死滅状況調査の予定、財団法人おきなわ女性財団の雇いどめ問題と県のかかわり方、新嘉手納爆音訴訟判決に対する県の見解、糸満市喜屋武地区の騒音対策、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律の概要と県の目標達成状況、沖縄国際アジア音楽祭の取り組み状況と今後のスケジュール、沖縄国際アジア音楽祭の招聘対象国、沖縄市ミュージックタウンの活用状況と県の支援策、県立芸術大学関係予算減額の理由、県立芸術大学学科における県出身入学志願者ゼロの状況とその原因と対策、県立芸術大学生からの嘆願書に対する取り組み状況、第三者機関による調査委員会設置の検討状況、常勤カウンセラー設置の検討状況、方言・童謡に対する取り組み状況、通院患者リハビリテーション事業の実績と予算減額の理由、障害者自立支援法施行に伴う施設実態調査の状況、障害者自立支援法新体制への移行状況、保育所入所待機児童対策特別事業の実績、保育所施設改修費用の見込み額、病児・病後時保育事業の状況と利用児童数、発達障害児対策の取り組み状況、発達障害者支援センター増設の予定、がん対策基本計画の策定状況、がん対策予算の総額、がん対策推進条例の制定予定、沖縄県がん診療連携協議会の運営と県のかかわり、大規模児童クラブに対する補助金打ち切りの状況、与儀学童クラブ転居に対する県の対応、つどいの広場設置状況、県内自殺者数の推移、自殺防止対策の取り組み状況、沖縄県自殺対策連絡協議会の役割、沖縄赤十字病院の現況、沖縄赤十字病院施設整備事業における県内業者受注割合、慰霊等事業費の財源内訳、慰霊碑の管理・整備状況と戦後処理としての位置づけ、こども未来ゾーン運営補助金の位置づけ、こども未来ゾーン運営補助金の負担金化の可否、墓地整備を民間が行っていることに対する県の見解、沖縄県食肉センターにおける検査ミス事故のてんまつ、病豚肉流通に伴う損害賠償の状況、病院事業会計への一般会計繰入金の1床当たり額と5年間の推移、医業収益の5年間の推移、診療報酬改定に伴う病院収益への影響、公的医療に関する県の基本的認識、県立病院が基幹病院として果たしている役割、公的医療の継続

的提供に対する各病院長の見解、一般会計繰入金を全国並みに増額することの可否、県立病院の地方独立行政法人化に対する県の認識、一般会計繰入金の全国平均額との差額、県立病院における救急診療の内容と夜間救急診療体制、県立病院における不採算医療費用の総額、国立病院・市立病院と県立病院の役割の違い、各県立病院からの増員要求状況、7対1看護体制に対する県の認識、独立行政法人化に伴う医師派遣継続の可否、病院事業再建計画と独立行政法人化の関係、病院事業再建計画のチェック体制とチェック指標、一般会計繰入金の査定基準と今後の推移、病院事業不良債務38億円の要因と対策、県立病院給与比率の全国との比較、県立病院問題と福祉保健部のかかわり方、繰出金における補助費の状況、県立病院あり方説明会への参加職員数、共済年金追加負担額と離島増嵩費の累計額、県立病院の地方独立法人化決議の経緯、県立宮古病院移転に伴う病床面積、病院職員条例定数の変更と独立行政法人化の関係、県立病院あり方検討会に病院現場職員を参加させる方策、県立病院を独立行政法人化する場合の県議会議決の必要性等について質疑が行われた。

(7)

◎平成21年3月10日(火曜日)

開 会 午前10時0分  
散 会 午後8時32分  
場 所 第7委員会室  
議 題

- 1 甲第1号議案 平成21年度沖縄県一般会計予算
- 2 甲第2号議案 平成21年度沖縄県農業改良資金特別会計予算
- 3 甲第9号議案 平成21年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計予算
- 4 甲第10号議案 平成21年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計予算
- 5 甲第11号議案 平成21年度沖縄県林業改善資金特別会計予算

出 席

委 員 長 奥 平 一 夫 君  
副 委 員 長 新 垣 清 涼 君  
委 員 中 川 京 貴 君

桑 江 朝千夫 君  
座喜味 一 幸 君  
仲 田 弘 毅 君  
浦 崎 唯 昭 君  
仲 村 未 央 さん  
仲宗根 悟 君  
当 銘 勝 雄 君  
前 田 政 明 君  
玉 城 ノブ子 さん  
當 山 眞 市 君  
金 城 勉 君  
上 里 直 司 君  
比 嘉 京 子 さん  
當 間 盛 夫 君

欠 席

島 袋 大 君  
山 内 末 子 さん

説明の職、氏名

農 林 水 産 部 長	護 得 久 友 子 さん
流通政策課長	金 城 栄 子 さん
農政経済課長	砂 川 正 幸 君
営農支援課長	仲宗根 盛 和 君
園芸振興課長	山 城 毅 君
糖業農産課長	赤 嶺 勉 君
畜 産 課 長	赤 嶺 幸 信 君
村づくり計画課長	知 念 武 君
農地水利課長	小 山 榮 一 君
森林緑地課長	長 間 孝 君
水 産 課 長	金 城 明 律 君
漁港漁場課長	島 袋 義 彦 君
警 察 本 部 長	得 津 八 郎 君
警察本部警務部長	児 嶋 洋 平 君
警察本部生活安全部長	山入端 辰 次 君
警察本部刑事部長	日 高 清 晴 君
警察本部交通部長	古波蔵 正 君
総務部財政統括監	名渡山 司 君

審査概要

甲第1号議案、甲第2号議案及び甲第9号議案から甲第11号議案までの5件について農林水産部長及び警察本部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑に入り、伊江原支線の設置目的と事業概要、伊江I号支線の設置目的と事業概要、林道開設の目的、造林の目的、松くい虫被害木の利用状況、造林事業や林道開設事業が生態系に与える影

響、造林事業と世界遺産登録との関係、北部地域における林業の果たす役割、ヤンバルの森林が戦後復興に果たした役割、林道開設事業の補助率と補助基準、林道整備率の沖縄県と全国の比較、林道舗装率の沖縄県と全国の比較、林道のアスファルト舗装の必要性、造林事業の補助率と補助基準、復帰後から平成20年度までの造林事業費総額、造林事業の対象樹種、沖縄県の林道路線数と延長、沖縄本島北部地域の林道路線数と延長、復帰後から平成20年度までの林道整備事業費総額、林道改良事業の延長、林道舗装事業の延長、林道施設災害復旧費の予算額、林道事業費に占める災害復旧費の割合、全造林地における環境調査の必要性、若年木と老齢木の二酸化炭素吸収率の違い、沖縄本島北部のダム個数とかん水面積、子供たちとヤンバルの森とのかかわり方、林業に係る総予算額、林道開設の根拠計画、森林計画における環境配慮事項、林業家の平均年収、林道開設予定地における希少動物調査の実施状況、国頭地区における希少種数と保護対策、林道開設予定地の知事視察の予定、リュウキュウマツ1本の価格、農業従事者の人材育成の状況、農業高校卒業者の農業従事状況、沖縄農業における成功事例、沖縄県における耕作放棄地発生の要因、耕作放棄地活用の取り組み、農家におけるパソコン保有状況、農業におけるインターネットの活用状況、熱帯果樹の沖縄ブランド化の内容、沖縄ブランド豚事業の内容、アグーの登録商標の確立、アグー同士交配種とアグーと西洋豚交配種との差別化、両種の飼育期間と値段の比較、有機農法に対する取り組み状況、農業共済加入農家数の推移、農業共済加入に対する県の助成措置、農林水産予算12億円減に対する県の認識、沖縄県の食料自給率と自給率向上に向けた取り組み、ウチナー島野菜産地化事業の対象島野菜、県内農産物の流通の現状と課題、地産地消の取り組み状況、食料廃棄物の飼料化の取り組み状況、食品産地偽装問題に対する県の対応、特殊病害虫防除事業の内容、アリモドキゾウムシ根絶事業の実施状況、イモゾウムシ根絶事業の実施状況、根絶に要する期間、農業経営構造対策事業の内容、農業従事者数と専業農家の平均年収、ハウス等防災型施設の整備状況、畜産ふん尿処理の現状と対策、さとうきび経営安定化対策の実施状況、さとうきび作関係機械購入費補助の状況、農林水

産部における薬草生産振興策の実施状況、薬草製品化の事例、自然エネルギーを活用した環境に優しい省エネ型農産物施設のシステム導入事業の内容、WTOに対する県の対応、糸満市真栄平地区の冠水対策、平敷屋漁港の整備状況、過去に設置したパヤオの効果、表層型パヤオと中層型パヤオの違い、稚魚放流事業の内容、水産物流通総合センター整備当時の確認事項の内容と現状、沖縄県漁業協同組合連合会市場の糸満市への移転問題、麻薬・覚せい剤等の薬物乱用の実態と対策、サイバー犯罪の実態と対策、振り込め詐欺の実態と対策、暴走族対策とパトカーの出動回数、暴走行為をする少年の特徴、暴走族グループ数と検挙件数、沖縄県のDVの発生状況と検挙率、飲酒運転撲滅に向けた県警察本部長の決意、沖縄警察署跡地の利活用予定、沖縄県における変死体数と全国の比較、県警察の検視体制と検視官数、変死体の火葬費用の負担者、検視官の増員予定、那覇市安里3丁目交差点の道路改良予定、米軍犯罪の検挙率と夜間検挙の割合、沖縄警察署管内における米軍犯罪の検挙率等について質疑が行われた。

(8)

◎平成21年3月11日(水曜日)

開 会 午前10時1分  
散 会 午後7時23分  
場 所 第7委員会室  
議 題

- 1 甲第1号議案 平成21年度沖縄県一般会計予算
- 2 甲第3号議案 平成21年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計予算
- 3 甲第4号議案 平成21年度沖縄県中小企業振興資金特別会計予算
- 4 甲第12号議案 平成21年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計予算
- 5 甲第14号議案 平成21年度沖縄県自由貿易地域特別会計予算
- 6 甲第15号議案 平成21年度沖縄県産業振興基金特別会計予算

出 席

委 員 長 奥 平 一 夫 君  
副 委 員 長 新 垣 清 涼 君

委員	島袋大君
	中川京貴君
	桑江朝千夫君
	座喜味一幸君
	仲田弘毅君
	浦崎唯昭君
	仲村未央さん
	仲宗根悟君
	当銘勝雄君
	前田政明君
	玉城ノブ子さん
	當山眞市君
	金城勉君
	上里直司君
	山内末子さん
	比嘉京子さん
	當間盛夫君

#### 説明の職、氏名

観光商工部長	仲田秀光君
参事監兼観光交流統括監	松本真一君
産業政策課長	上原勝則君
産業政策課副参事	湧川盛順君
新産業振興課長	武村勲君
商工振興課長	上與那原美和子さん
経営金融課長	比嘉清市君
情報産業振興課長	小嶺淳君
雇用労政課長	比嘉徹君
観光企画課長	新垣昌頼君
観光振興課長	呉屋幸一君
労働委員会参事監兼事務局長	比嘉久晶君
総務部財政統括監	名渡山司君

#### 審査概要

甲第1号議案、甲第3号議案、甲第4号議案、甲第12号議案、甲第14号議案及び甲第15号議案の6件について観光商工部長及び労働委員会事務局長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑に入り、カジノ・エンターテイメント検討委員会に係る予算総額、同検討委員会の必要性、同検討委員会の構成と県職員のかかわり方、同検討委員会の検討内容と報告書の進捗状況、カジノに係る法整備の進捗状況、カジノ導入のメリットとデメリット、カジノの経済波及効果、カジノ建設に必要な予算

額、沖縄の豊かな自然とカジノの整合性、カジノの対象客層、カジノ導入と薬物依存との関係、県内パチンコ店の開業状況、カジノの違法性の認識、平成20年度入域観光客見込み数、沖縄県を初めて訪れる観光客とリピーターの割合、沖縄観光における平均滞在日数と投下金額、主な沖縄観光の目的、沖縄観光の満足度調査の内容、クルーズ船観光客の投下金額、沖縄観光誘客特別対策事業の内容、中長期滞在型観光の施策の有無、東部海浜開発リゾート計画に対する県の見解、国際観光戦略モデル事業の内容、高度観光人材育成モデル事業の内容、通訳案内士の登録者数、観光庁への県職員派遣状況、中国・韓国観光客誘致の取り組み状況、クルーズ船誘致の取り組み状況、ホエールウォッチング等に対する県の支援、ヤギや闘牛を活用した観光メニューの開発、リゾートウェディングに対する県の姿勢、沖縄観光と世界自然遺産登録との関係、資源エネルギー開発促進事業の内容、風力発電ガイドライン作成の必要性、太陽光発電導入補助金の金額と補助対象戸数算定の基準、沖縄県における売電の状況、沖縄産業支援センターの概要、株式会社沖縄産業振興センターの概要、天然ガス井管理費の内容、天然ガス開発の可能性、沖縄健康バイオテクノロジー開発研究センターの事業内容と製品開発の実績、バイオベンチャー企業研究開発支援事業の内容、地域ブランド構築推進事業の内容、泡盛データベース構築事業の内容、県内の泡盛酒造所数、泡盛の県外展開戦略、沖縄物産情報の発信方法、県内中小企業数と割合、大規模小売店舗の売上高の推移、全国における商店街活性化の成功事例、県内の空き店舗率の状況、沖縄国際映画祭に対する県の支援策と県ホームページへの掲載状況、日本青年会議所全国大会への県の支援策、沖縄駐留軍離職者対策センターの事業内容、米海兵隊グアム移転計画に伴う離職者対策、みんなでグッジョブ運動の進捗状況、4万人雇用創出の分野別目標人数、4万人雇用創出の目標達成状況、ミスマッチ対策による雇用予定数と積算根拠、県職業能力開発校における指導員公募の予定、無資格指導員の更新に対する県の対応、県職業能力開発校の正規・非正規職員の割合に対する県の認識、キャリア教育の開始時期、琉球大学非常勤講師雇いどめ問題に対する県及び労働委員会の認識、子育てママ就業支援プログラム

事業の内容、県内シルバー人材センター数と会員数、沖縄県キャリアセンターの3年間の利用実績、季節工の帰郷に伴う離職者対策、雇用再生特別事業基金活用事業の内容、沖縄県中小企業の振興に関する条例の地域へのおろし方、雇用・企業相談の県窓口設置の必要性、緊急雇用対策事業25億円の主なメニュー、BPO人材育成モデル事業の内容、雇用最適化支援事業の内容、建設産業就業者数の推移、職場訓練適応事業の実績と県助成の内容、同事業による職場定着の状況、ジョブコーチ制度の必要性、金融支援対策の内容、中小企業セーフティネット資金の活用実績、県の各種金融資金の貸付実績と制度周知の必要性、融資条件緩和の必要性、無担保無保証人融資制度の実績、指定管理者制度と人件費削減の懸念、公の施設における最低賃金法違反実態の改善状況、IT津梁パーク整備事業の進捗状況、IT津梁パーク整備事業の国庫負担割合と県負担財源、IT津梁パークの企業への広報活動状況と入居予定企業数、IT津梁パーク入居企業に対する優遇措置の内容、県出身者の派遣切りの状況、雇用保険制度改正の内容、雇用調整助成金制度の内容と実績、同制度周知の必要性、中小企業支援制度見直しの必要性、不当労働行為関連予算増額の理由、不当労働行為件数の推移、あっせん申し立て件数と公務関係あっせんの割合等について質疑が行われた。

(9)

◎平成21年3月12日(木曜日)

開 会 午前10時2分  
散 会 午後7時15分  
場 所 第7委員会室  
議 題

- 1 甲第1号議案 平成21年度沖縄県一般会計予算
- 2 甲第5号議案 平成21年度沖縄県下地島空港特別会計予算
- 3 甲第7号議案 平成21年度沖縄県下水道事業特別会計予算
- 4 甲第13号議案 平成21年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計予算
- 5 甲第16号議案 平成21年度沖縄県中城湾港(新港地区)整備事業特別会計予算
- 6 甲第17号議案 平成21年度沖縄県中城湾港

マリン・タウン特別会計予算

- 7 甲第18号議案 平成21年度沖縄県駐車場事業特別会計予算
- 8 甲第19号議案 平成21年度沖縄県公共用地先行取得事業特別会計予算
- 9 甲第20号議案 平成21年度沖縄県中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計予算
- 10 甲第22号議案 平成21年度沖縄県水道事業会計予算
- 11 甲第23号議案 平成21年度沖縄県工業用水道事業会計予算

出 席

委 員 長	奥 平 一 夫 君
副 委 員 長	新 垣 清 涼 君
委 員	島 袋 大 君
	中 川 京 貴 君
	桑 江 朝 千 夫 君
	座 喜 味 一 幸 君
	仲 田 弘 毅 君
	浦 崎 唯 昭 君
	仲 村 未 央 さん
	仲 宗 根 悟 君
	当 銘 勝 雄 君
	前 田 政 明 君
	玉 城 ノブ子 さん
	當 山 眞 市 君
	金 城 勉 君
	上 里 直 司 君
	山 内 末 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	當 間 盛 夫 君

説明の職、氏名

土木建築部長	漢 那 政 弘 君
土木企画統括監	中 村 浩 君
土木企画課長	上 原 兼 治 君
参事兼技術管理課長	比 嘉 和 夫 君
道路街路課長	当 間 清 勝 君
道路管理課長	前 泊 勇 栄 君
河川課長	大 城 芳 樹 君
港湾課長	新 垣 盛 勇 君
都市計画・モノレール課長	儀 間 眞 明 君

都市計画・モノ レール課都市モ ノレール事業監	末 吉 幸 満 君
建築指導課長	志 村 恵一郎 君
建築指導課 副 参 事	比 嘉 悟 君
住宅課長	喜屋武 博 行 君
新石垣空港課長	栄野川 盛 信 君
企業局長	花 城 順 孝 君
配水管理課長	比 嘉 博 樹 君
総務部財政統括監	名渡山 司 君

## 審査概要

甲第1号議案、甲第5号議案、甲第7号議案、甲第13号議案、甲第16号議案から甲第20号議案まで、甲第22号議案及び甲第23号議案の11件について土木建築部長及び企業局長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑に入り、公共及び民間施設におけるアスベストの使用状況と処理状況、市町村有建築物におけるアスベストの使用状況と処理状況、住宅公社所有愛知団地の改修予定、県営住宅管理費増額の理由、県営住宅未収金の状況と改善策、竹富町東部リゾート開発許可の経緯と環境アセスメントの必要性、農連市場再開発事業の進捗状況、都市モノレール調査費の内容、鉄軌道導入を含む交通体系に対する土木建築部の姿勢、沖縄のみち自転車道の整備状況、公共事業の過去3年間の平均落札率、入札制度改革の取り組み状況、最低制限価格の見直しの必要性、建設談合賠償金請求に係る県の対応状況、那覇港及び中城湾港の役割、中城湾港東埠頭の整備状況、中城湾港西埠頭の目標取り扱い貨物量、旭橋市街地再開発事業の進捗状況、土木建築部予算76億円減の理由、道路改良費減額の理由と道路事業への影響、宮城島島内道路整備がおくれた理由、与勝半島一周道路南側路線整備の進捗状況、県道81号宜野湾北中城線拡幅工事の進捗状況、電線類地中化計画の概要、電線共同溝整備事業の補助率、道路改良事業に伴う電線類地中化事業の補助率、電線管理者の電線類地中化事業負担額、宮古空港駐車場有料化の取り組み状況、宮古空港内待機タクシー運転手のためのトイレ・待合所の整備計画、公共事業における諸経費率、平成21年度新規道路事業箇所概要、道路維持管理に係る予算総額、県道沿い植栽樹木の選定方針、沖縄西海岸道路の国・県の調整状況、

沖縄西海岸道路ルート選定の進め方、総合評価項目へのCPDS取り入れ検討状況、泡瀬地区埋立事業の国費・県費の総額、泡瀬地区土地利用計画見直しの進捗状況、泡瀬地区埋立訴訟第1審判決に対する県の見解、泡瀬地区埋立事業停止の予定、沖縄市の泡瀬地区土地購入費見込み額、泡瀬地区埋立工事中止が中城湾港新港地区の企業誘致に与える影響、泡瀬地区埋立事業の県内業者受注状況、泡瀬地区埋立工事中止の場合の影響、沖縄市の土地利用計画見直しに対する県の検証、泡瀬地区埋立事業公金支出差しどめの法的根拠、泡瀬地区土地利用計画見直しの見通し、土地利用計画における年間宿泊需要56万人及び宿泊施設計画1275室の根拠、判決を無視して泡瀬地区埋立事業を推進する理由、泡瀬地区埋立事業の経済的効果についての根拠、中城湾港新港地区の利用率、泡瀬干潟のラムサール条約登録についての県の見解、泡瀬地区埋立事業の平成21年度事業計画と事業費、泡瀬地区埋立事業公金差しどめ訴訟判決の内容、控訴理由の提出状況、泡瀬地区埋立事業に対する包括外部監査報告書の指摘内容、泡瀬地区埋立事業の推進経緯、泡瀬地区埋立事業に関する東門沖縄市長表明の内容、県と沖縄市長との直接対話の有無、泡瀬地区埋立事業第Ⅱ区域工事に対する県の認識、県における公共工事再評価の基準、泡瀬地区埋立事業を沖縄県公共事業評価監視委員会にかけるとの予定、外部要求による沖縄県公共事業評価監視委員会開催の可否、中城湾港新港地区護岸工事の進捗状況、旧県立博物館跡地利用の検討状況、街路樹剪定予算減額の理由、県管理高木街路樹の本数、平成21年度街路樹剪定予定本数、旧財団法人郵便貯金住宅等事業協会と県のかかわり、県から旧財団法人郵便貯金住宅等事業協会への精算人派遣の有無、精算人を派遣しなかった理由、那覇市安里交差点を直進可能にするための方策、安里川人道橋の河川上設置の可否、松山線拡幅工事と横断安全性の確保、風景づくり推進事業の内容、景観行政団体の必要性、沖縄らしい風景の具体例、景観条例を策定した市町村の状況、景観条例策定に係る課題、新石垣空港建設の進捗状況、新石垣空港モニタリング調査の内容、新石垣空港用地購入の進捗状況、新石垣空港物件補償費の内容、読谷村大湾東地区土地地区画整理事業の概要と地元からの要望内容、同土地地区画整理事業の所管省庁、

全国における水上公園の事例、国場川水系水に親しむ川づくり構想の内容、漫湖周辺河川公園ゾーン整備計画の概要、饒波川石火矢橋周辺整備計画の概要、国場川上流河川管理道路の整備状況、構造設計1級建築士及び設備設計1級建築士の定義と県内における人数、県内における設計事務所数、構造設計建築士等の育成計画、道路特定財源の一般財源化による県道路工事への影響、建設業者の新分野進出相談件数、米軍発注工事に係る県内業者優先発注の申し入れ状況、県道33号線と市道高原泡瀬線交換の進捗状況、都市モノレール整備事業の今後の展開、県営住宅の充足率、県営住宅の入居手続、ダム貯水率の状況と今後の給水見通し、観光客1000万人達成時の給水量の確保、現在のダム建設計画と水需要予測、沖縄本島北部水源地域に対する支援策の有無、水道水硬度改善の取り組み状況、離島の水需要確保に係る企業局の支援状況、新石川浄水場建設事業の事業期間と総事業費、新石川浄水場多目的広場の活用方法、新石川浄水場埋立工事が周辺海浜に与える影響、現石川浄水場の跡地利用計画、長田川取水ポンプ場周辺のボタンウキクサ繁茂と水質低下の関連等について質疑が行われた。

(10)

◎平成21年3月13日（金曜日）

開 会 午前10時2分  
散 会 午後8時9分  
場 所 第7委員会室  
議 題

1 甲第1号議案 平成21年度沖縄県一般会計  
予算

出 席

委 員 長	奥 平 一 夫 君
副 委 員 長	新 垣 清 涼 君
委 員	島 袋 大 君
	中 川 京 貴 君
	桑 江 朝 千 夫 君
	座 喜 味 一 幸 君
	仲 田 弘 毅 君
	浦 崎 唯 昭 君
	仲 村 未 央 さん
	仲 宗 根 悟 君
	当 銘 勝 雄 君

前 田 政 明 君
玉 城 ノブ子 さん
當 山 眞 市 君
金 城 勉 君
上 里 直 司 君
山 内 末 子 さん
比 嘉 京 子 さん
當 間 盛 夫 君

説明の職、氏名

土 木 建 築 部 長	漢 那 政 弘 君
教 育 長	仲 村 守 和 君
教育指導統括監	金 武 正 八 郎 君
教育管理統括監	岩 井 健 一 君
総 務 課 長	島 袋 道 男 君
財 務 課 長	平 敷 昭 人 君
施 設 課 長	前 原 昌 直 君
県立学校教育課長	喜 納 眞 正 君
義務教育課長	山 中 久 司 君
保健体育課長	諸 見 里 明 君
生涯学習振興課長	玉 栄 直 君
参事兼県立図書館長	平 安 名 栄 喜 君
文 化 課 長	千 木 良 芳 範 君
全国高校総体推進課長	大 城 勇 君
総務部財政統括監	名 渡 山 司 君

審査概要

教育委員会の予算審査に入る前に、昨日、上里直司委員から土木建築部長に質疑のあった沖縄県公共事業評価監視委員会の審議基準問題及び旧財団法人郵便貯金住宅等事業協会の精算人問題については、答弁が保留となっていたことから、土木建築部長が答弁を行った。

次に、甲第1号議案について教育長から説明を聴取した後、質疑に入り、新垣家住宅東又窯倒壊についての県の認識、東又窯修復に要する費用と補助率、東又窯修復に向けた県の対応と今後の手順、新垣家母屋の修復保存の必要性、しまくとぅばの日に関する取り組み状況、小中高校における非常勤講師数と平均報酬額、小中高校における臨時的任用職員数と平均給与額、本務教員に対する臨時的任用職員の割合、学習支援等非常勤講師の役割、ジョブサポーター配置事業とキャリアサポーター配置事業の違い、外国青年招致事業による



招致人数、高校生の国外への留学派遣事業による  
派件人数、学校支援地域本部事業の内容、平成22  
年度全国高等学校総合体育大会の取り組み状況、  
全国高校総体の参加見込み数、観光最盛期におけ  
る全国高校総体関係者の交通機関・宿泊施設の確  
保の状況、全国高校総体の市町村運営体制と県  
のかかわり、選手強化対策事業の実施状況、全国高  
校総体への選手以外の高校生の参加の態様、全国  
高校総体総合開会式会場と熱中症対策、全国高校  
総体各競技場の整備状況、県スポーツ・レクレー  
ション祭参加人数の推移と減少の理由、学校運動  
場の芝生化促進の取り組み状況、スクールカウン  
セラー・ソーシャルワーカー配置事業の実績、小  
中学校の不登校児童生徒数、生徒指導員補助員配  
置の可能性、高等学校の卒業生徒数、小学校の卒  
業予定児童数、高校進学率の目標と実績、大学進  
学率の目標と実績、高校卒業者の就職内定率、2  
学期制校と3学期制校における進学率の違い、学  
期制の違いによる部活動等への影響、秋田県との  
人事交流の状況、教育委員による平成20年度学校  
視察件数、発達障害児に関するアンケート調査の  
実施状況、国歌に関する教育長の認識、道徳教育  
に係る心のノート活用状況、養護教諭免許保持者  
数、水球ができるプールの必要条件、那覇高校体  
育館プールを水球用に整備することの可否、外国  
人子弟の公立学校受入状況、日本語指導員学校派  
遣の状況、育英会の運営状況、育英会の貸与対象  
範囲、学校教育におけるゴルフの位置づけ、県立  
高等学校用地取得事業の内容、県立高等学校敷地  
の借地状況と今後の取得見込み、小中高校におけ  
る携帯電話対応状況、子供の携帯電話に係るトラ  
ブル防止対策の取り組み状況、教員免許更新制度  
導入の経緯、教員免許更新制度の概要、更新講習  
を受講しなかった場合の取り扱い、更新講習が受  
講できる大学、離島教員の受講機会の確保策、宮  
古・八重山地域における更新講座開設数、平成21  
年度の免許更新対象教員数と割合、教員免許更新  
講習の受講額、更新講習受講による教師不在に伴  
う学校現場混乱の懸念、臨時的任用職員等の免許  
更新の必要性、勤務実態調査の結果と改善策、教  
職員の悩み相談事業の内容、復職支援プログラムの  
内容、30人学級の導入対象学年、学校現場にお  
けるパワーハラスメント・セクシュアルハラスメ  
ントの状況と実態調査実施の有無、パワーハラス

メント調査における第三者機関設置の必要性と設  
置のめど、パワーハラスメントの現状認識と改善  
策、県立沖縄盲学校の併設型移行に係る意見交換  
会実施の有無、県立沖縄盲学校単独校の可能性、  
小中高校校舎の耐震化率と全国との比較、耐震化  
計画策定の必要性、改正建築基準法が学校校舎改  
修に与えた影響と対策、武道の必修科目化と武道  
場の整備状況、小中学校給食費の滞納状況と滞納  
理由、那覇市が学校給食費未納者に法的措置をと  
るといふことの現状認識、憲法第26条と学校給食  
費の関係に関する教育長の認識、給食費納付誓約  
書が子供に与える影響、就学援助制度の国庫補助  
制度回復の取り組み、就学援助受給者数の推移、  
小中高校における父母の経済的負担状況、幼稚園  
就園奨励費補助受給者数の推移と補助率及び補助  
単価、人体の不思議展に関する教育長の見解、修  
学旅行に参加できなかった児童数、OECD加盟  
国における高校授業料の状況、国際人権規約第13  
条の内容、高校授業料の滞納状況、県立高校中途  
退学者数と経済的理由による退学者数、授業料滞  
納による出席停止処分者数、高校授業料の減免状  
況、高校授業料滞納による卒業延期者の有無、20  
09沖縄伝統空手道世界大会継続の見込み、アジア  
青年の家事業と県のかかわり、学校裏サイト等  
の実態調査の状況、裏サイト民間監視者との連携  
の有無と必要性、大人は知らないネットいじめ対  
処法講演会と県のかかわり、学習支援等非常勤講  
師の配置状況、学校図書充足率、学校図書館司  
書の配置状況、外国語指導助手の採用基準と採  
用方法、小中学校におけるALTの配置状況、ボリ  
ビア国への教員派遣事業の実績、特別活動の定  
義と特別活動参加者の出欠取り扱い状況、政策  
研究大学院大学派遣事業の内容と実績、学校教育  
の中での童歌の位置づけ、童歌採取団体の現状  
把握と支援策、県立高校卒業式が3月1日である  
根拠、県立高校卒業式を日曜日に設定すること  
の可否、県立図書館運営費の推移、図書館運  
営費800万円減額の内訳、過去における基礎資  
料活用事業による整理図書数、南部工業高校  
と南部農林高校の再編統合の進捗状況、特別  
支援学校医療ケア体制整備事業の内容と課題、  
特別支援学校数と看護師未配置校数、特別支  
援学級開設の基準、全国体力・運動能力・運  
動習慣等調査における本県の結果と対策、睡  
眠時間と体力の関係、離島地域における臨

時的任用職員の割合、学校支援地域本部事業の具体的事例、放課後子ども教室推進事業の実績、戦争のために中学校を卒業できなかった方々の就学支援策、珊瑚舎スコーレ等民間団体への県援助の可否等について質疑が行われた。

(11)

◎平成21年3月16日(月曜日)

開 会 午前10時3分  
散 会 午後3時35分  
場 所 第7委員会室  
議 題

- 1 甲第1号議案 平成21年度沖縄県一般会計予算
- 2 甲第20号議案 平成21年度沖縄県中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計予算
- 3 甲第21号議案 平成21年度沖縄県病院事業会計予算

出 席

委 員 長	奥 平 一 夫 君
副 委 員 長	新 垣 清 涼 君
委 員	島 袋 大 君
	中 川 京 貴 君
	桑 江 朝 千 夫 君
	座喜味 一 幸 君
	仲 田 弘 毅 君
	浦 崎 唯 昭 君
	仲 村 未 央 さん
	仲宗根 悟 君
	当 銘 勝 雄 君
	前 田 政 明 君
	玉 城 ノブ子 さん
	當 山 眞 市 君
	金 城 勉 君
	上 里 直 司 君
	山 内 末 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	當 間 盛 夫 君

説明の職、氏名

知 事	仲井眞 弘 多 君
文化環境部長	知 念 建 次 君
農林水産部長	護得久 友 子 さん
土木建築部長	漢 那 政 弘 君

審査概要

甲第1号議案、甲第20号議案及び甲第21号議案の3件について総括質疑に入り、まず初めに土木建築部長に対し、旧財団法人郵便貯金住宅等事業協会問題に係る精算人としての県職員派遣の状況、沖縄県公共事業評価監視委員会の審議基準問題に係る審議内容の決定方法について質疑が行われ、次に、知事に対し、旧軍飛行場問題について、特別調整費と沖縄振興計画の関係、県民の財産が強制徴収されたことなどに関する知事の見解と対応、事業主体に関する市町村と地主の考え方と知事の見解、病院事業問題について、経営状況、経営形態、定数、独立行政法人化、赤字の原因と対策、繰り入れ金、交付金の額、医師確保、独立法人化に関する現場の声と知事の考え、経営形態認識の違い、今後の取組方針、県立病院のあり方の基本構想取りまとめのタイミング、県営林道開設問題について、環境共生型社会の形成に関する知事の見解、中城湾港泡瀬地区埋立事業問題について、沖縄の価値ある自然の保存と承継、干潟を県民共通の財産とする考え、環境、経済的合理性、知事の判決に対する考え方、事業の必要性、埋立事業総点検の必要性と方法について質疑が行われた。

(12)

◎平成21年3月23日(月曜日)

開 会 午前10時7分  
散 会 午前10時46分  
場 所 第7委員会室  
議 題

- 1 甲第1号議案 平成21年度沖縄県一般会計予算
- 2 甲第2号議案 平成21年度沖縄県農業改良資金特別会計予算
- 3 甲第3号議案 平成21年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計予算
- 4 甲第4号議案 平成21年度沖縄県中小企業振興資金特別会計予算
- 5 甲第5号議案 平成21年度沖縄県下地島空港特別会計予算
- 6 甲第6号議案 平成21年度沖縄県母子寡婦福祉資金特別会計予算
- 7 甲第7号議案 平成21年度沖縄県下水道事業特別会計予算

- 8 甲第8号議案 平成21年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計予算
- 9 甲第9号議案 平成21年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計予算
- 10 甲第10号議案 平成21年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計予算
- 11 甲第11号議案 平成21年度沖縄県林業改善資金特別会計予算
- 12 甲第12号議案 平成21年度沖縄県中城湾港（新港地区）臨海部土地造成事業特別会計予算
- 13 甲第13号議案 平成21年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計予算
- 14 甲第14号議案 平成21年度沖縄県自由貿易地域特別会計予算
- 15 甲第15号議案 平成21年度沖縄県産業振興基金特別会計予算
- 16 甲第16号議案 平成21年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計予算
- 17 甲第17号議案 平成21年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計予算
- 18 甲第18号議案 平成21年度沖縄県駐車場事業特別会計予算
- 19 甲第19号議案 平成21年度沖縄県公共用地先行取得事業特別会計予算
- 20 甲第20号議案 平成21年度沖縄県中城湾港（泡瀬地区）臨海部土地造成事業特別会計予算
- 21 甲第21号議案 平成21年度沖縄県病院事業会計予算
- 22 甲第22号議案 平成21年度沖縄県水道事業会計予算
- 23 甲第23号議案 平成21年度沖縄県工業用水道事業会計予算

仲宗根 悟 君  
 当 銘 勝 雄 君  
 前 田 政 明 君  
 玉 城 ノブ子 さん  
 當 山 眞 市 君  
 金 城 勉 君  
 上 里 直 司 君  
 山 内 末 子 さん  
 比 嘉 京 子 さん  
 當 間 盛 夫 君

#### 審査概要

議案の採決に先立ち、甲第1号議案に対して社民・護憲ネット、共産党及び改革の会所属委員3名からそれぞれ修正動議が提出され、採決の結果、そのうち2件については、別掲のとおり決定した。

次に、修正議決した部分を除く原案を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、甲第1号議案に対して社民・護憲ネット所属委員から附帶動議が提出された。

次に、甲第1号議案に対する附帶動議を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、甲第12号議案、甲第14号議案、甲第16号議案、甲第17号議案及び甲第20号議案の5件に対し共産党所属委員から反対意見が表明され、甲第12号議案、甲第14号議案、甲第16号議案、甲第17号議案及び甲第20号議案の5件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、甲第21号議案を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、甲第2号議案から甲第11号議案まで、甲第13号議案、甲第15号議案、甲第18号議案、甲第19号議案、甲第22号議案及び甲第23号議案の16件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

#### 出席

委 員 長 奥 平 一 夫 君  
 副 委 員 長 新 垣 清 涼 君  
 委 員 島 袋 大 君  
 中 川 京 貴 君  
 桑 江 朝 千 夫 君  
 座 喜 味 一 幸 君  
 仲 田 弘 毅 君  
 浦 崎 唯 昭 君  
 仲 村 未 央 さん

## 予算特別委員会議案処理一覧表

イ 処理(30件)

(先議)

議案番号	議案名	議決の結果
甲第24号	平成20年度沖縄県一般会計補正予算(第3号)	全会一致 原案可決
甲第25号	平成20年度沖縄県下水道事業特別会計補正予算(第1号)	〃
甲第26号	平成20年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計補正予算(第1号)	〃
甲第27号	平成20年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計補正予算(第1号)	〃
甲第28号	平成20年度沖縄県病院事業会計補正予算(第1号)	〃
甲第29号	平成20年度沖縄県水道事業会計補正予算(第1号)	〃
甲第30号	平成20年度沖縄県一般会計補正予算(第4号)	〃

議案番号	議案名	議決の結果
甲第1号	平成21年度沖縄県一般会計予算	委員長裁決 修正議決 (修正案別紙)
甲第2号	平成21年度沖縄県農業改良資金特別会計予算	全会一致 原案可決
甲第3号	平成21年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計予算	〃
甲第4号	平成21年度沖縄県中小企業振興資金特別会計予算	〃
甲第5号	平成21年度沖縄県下地島空港特別会計予算	〃
甲第6号	平成21年度沖縄県母子寡婦福祉資金特別会計予算	〃
甲第7号	平成21年度沖縄県下水道事業特別会計予算	〃
甲第8号	平成21年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計予算	〃
甲第9号	平成21年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計予算	〃
甲第10号	平成21年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計予算	〃
甲第11号	平成21年度沖縄県林業改善資金特別会計予算	〃

議案番号	議案名	議決の結果
甲第12号	平成21年度沖縄県中城湾港（新港地区）臨海部土地造成事業特別会計予算	多数 原案可決
甲第13号	平成21年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計予算	全会一致 原案可決
甲第14号	平成21年度沖縄県自由貿易地域特別会計予算	多数 原案可決
甲第15号	平成21年度沖縄県産業振興基金特別会計予算	全会一致 原案可決
甲第16号	平成21年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計予算	多数 原案可決
甲第17号	平成21年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計予算	〃
甲第18号	平成21年度沖縄県駐車場事業特別会計予算	全会一致 原案可決
甲第19号	平成21年度沖縄県公共用地先行取得事業特別会計予算	〃
甲第20号	平成21年度沖縄県中城湾港（泡瀬地区）臨海部土地造成事業特別会計予算	多数 原案可決
甲第21号	平成21年度沖縄県病院事業会計予算	全会一致 原案可決
甲第22号	平成21年度沖縄県水道事業会計予算	〃
甲第23号	平成21年度沖縄県工業用水道事業会計予算	〃

(別紙)

甲第1号議案平成21年度沖縄県一般会計予算に対する修正案(社民・護憲ネット所属委員提出)  
平成21年度沖縄県一般会計予算の一部を次のように修正する。

第1条中「592,519,000千円」を「592,391,073千円」に改める。

第1表歳入歳出予算の一部を次のように改める。

第1表歳入歳出予算		
歳 入		
款	項	金 額
9 国庫支出金		145,458,691千円
	2 国庫補助金	99,314,214
12 繰入金		15,622,773千円
	2 基金繰入金	13,410,880
15 県 債		82,958,500千円
	1 県 債	82,958,500
歳 入 合 計		592,391,073
歳 出		
款	項	金 額
6 農林水産業費		55,468,688千円
	3 林業費	2,581,603
歳 出 合 計		592,391,073

(別紙)

甲第1号議案平成21年度沖縄県一般会計予算に対する修正案（共産党所属委員提出）  
平成21年度沖縄県一般会計予算の一部を次のように修正する。  
第1条中「592,519,000千円」を「591,928,730千円」に改める。  
第1表歳入歳出予算の一部を次のように改める。

第1表歳入歳出予算		
歳入		
款	項	金額
9 国庫支出金		145,398,366千円
	2 国庫補助金	99,253,889
12 繰入金		15,615,455千円
	2 基金繰入金	13,403,562
15 県債		82,563,800千円
	1 県債	82,563,800
歳入合計		591,928,730
歳出		
款	項	金額
8 土木費		81,351,996千円
	4 港湾費	8,979,207
歳出合計		591,928,730

(別紙)

甲第1号議案平成21年度沖縄県一般会計予算に対する附帯決議

特定地域特別振興事業（旧軍飛行場用地問題）は、戦後処理の一環であり、国の責任で根本的な問題・課題の解決が図られるよう県が引き続き国に働きかけること。

平成21年第3回沖縄県議会(定例会)

閉会中継続審査(調査)



)r » û#i \$ (  
\$ ( 0°6

Oi 9 1\* ! 8o

Ô¹ B °>3v ¥ !F Y ¥  
>&/>'  
%\$ %  
%\*

g • \*... >

d  
1ÿ 8ÿ

•

) í › > \$ (  
\$ ( 0°6

Ô¹ B °>3v ¥ œEY ¥  
>&/>'

•

d  
1ÿ 8ÿ

1 Â ( b\*Ë ¶ i

•

B +0[

)r » û#i \$ (  
\$ ( t 45

Oi 9 1\* b ¥ ì  
&% %  
>&/>'  
Oi 9 1\* b d

•  
B +0[











平成21年第4回沖縄県議会(定例会)

平成21年第4回沖縄県議会(定例会)

閉会中継続審査(調査)



平成21年第5回沖縄県議会(定例会)

平成21年第5回沖縄県議会(定例会)

閉会中継続審査(調査)

平成21年第6回沖縄県議会(定例会)

平成21年第6回沖縄県議会(定例会)

閉会中継続審査(調査)

## 議案の会期別委員会別付託・処理内訳

請願・陳情の会期別委員会別付託・処理内訳

# 会期別委員会日等一覽

会派別常任・議会運営・特別委員一覧



委員会関係条例・規則等